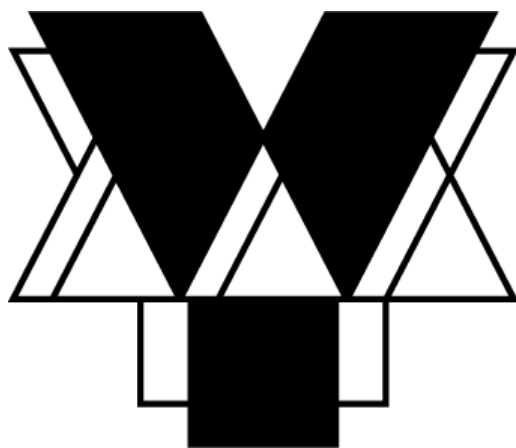


平成 29 年度

事業報告書



2018（平成30）年6月

公益財団法人 横浜市体育協会

【 目 次 】

はじめに.....	1
I 事業の状況	2
1 競技スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第4号】	2
2 地域スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第5号】	6
3 健康・体力づくり事業【定款第4条第1項第1号、第3号】	9
4 障害者スポーツ等支援事業【定款第4条第1項第5号】	12
5 スポーツ人材の養成・育成・活用事業【定款第4条第1項第1号、第4号】	13
6 スポーツの情報収集・提供／調査研究【定款第4条第1項第2号】	16
7 スポーツ施設運営事業【定款第4条第1項第5号及び第5条】	18
8 スポーツ団体等育成事業【定款第4条第1項第1号】	37
9 協会運営事業【定款第4条第1項第6号及び第5条】	38
II 処務の概要	41
1 評議員に関する事項（定款第11条関係）	41
2 評議員人事（定款第11条関係）	42
3 評議員選定委員会に関する事項（定款第12条関係）	42
4 評議員会に関する事項（定款第16・20条関係）	42
5 役員に関する事項（定款第22条関係）	43
6 役員人事（定款第22条関係）	44
7 理事会に関する事項（定款第31・32・35条関係）	45
8 職員に関する事項（定款第42条関係）	46
9 委員会（定款第43条関係）	46
10 連絡協議会（定款第43条関係）	46
11 加盟団体（定款第44条関係）	47
12 各種表彰（定款第4条関係）	48
13 平成29年度賛助会員（定款第45条関係）	52
III 資料（施設別月別利用状況）	54

はじめに

平成 29 年度は公益財団法人横浜市体育協会の第 3 期中期計画の最終年度となり、主な目標について計画を達成することができました。また、各事業実施にあたっては、加盟する 74 の競技団体、学校団体、地域団体及び体育団体の皆様と力を合わせ、市民の皆さまのスポーツの参加機会の拡大と、地域のスポーツ活動の促進のために、主に次のような事業に取り組んでまいりました。

①加盟団体である競技種目団体、地域団体、学校関連団体及びレクリエーション団体と連携し、市民体育大会・ジュニア競技力向上事業等の開催や、多くの市民・区民の方々にスポーツ活動の機会を図る地域スポーツ連携事業を実施しました。

②平成 29 年度で 8 回目となる「2017 世界トライアスロンシリーズ横浜大会」を開催いたしました。また、10 月に開催を予定していた「横浜マラソン 2017」は、2 万人を超えるランナーや多くのボランティアの参加が見込まれましたが、荒天により開催中止といたしました。

③指定管理 2 年目となるスポーツセンターなど当協会の運営施設については、様々な教室やイベントに多くの市民の方々に参加していただき、安定した運営に努めました。

④新たな取り組みとして、当協会に「横浜市スポーツボランティアセンター」を開設し、「横浜マラソン」をはじめとする大規模スポーツイベント等を支えるボランティアの育成・支援を行いました。また、当協会が参画するコンソーシアムが横浜文化体育館再整備の P F I 事業者を選定されました。新しい横浜文化体育館のオープンに向け、準備を進めてまいります。

私たちはこれからも、さらに多くの横浜市民の皆さまが、スポーツを通じて明るく豊かな生活を送ることができるよう、さまざまな事業を展開し、当協会の理念である、「いつまでもスポーツが楽しめる 明るく豊かな社会の実現」に向け、取り組んでまいります。

また、「ラグビーワールドカップ 2019™」、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」において、日産スタジアムが会場となり、世界から注目されることとなります。当協会として両大会の成功に向け、着実に準備を進めるとともに、各大会の機運醸成のためのイベント事業等も実施してまいります。

I 事業の状況

1 競技スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第4号】

(1) 競技スポーツ助成事業

競技種目団体との綿密な連携のもと、大規模スポーツイベントの開催や横浜市民体育大会・横浜市民マスタースポーツ大会、各区交流スポーツ大会等各種大会を開催し、市民の競技スポーツ活動の機会を提供する事業を実施しました。

また、ジュニア期の競技力向上を図るため、ジュニアスポーツ選手の競技力向上に向けて事業を実施しました。

ア 横浜市民体育大会

競技種目団体が主管し大会運営を行い、スポーツ交流を通じて、スポーツ振興とアマチュア・スポーツ精神の高揚を図りました。

実施競技数	35 競技
参加人数	41,531 人(28 年度実績 39,429 人)

種目	テニス	軟式野球	ソフトボール	ラグビー	弓道	バレーボール	馬術
参加人数	3,052 人	600 人	4,800 人	740 人	250 人	1,100 人	140 人

種目	陸上	バスケットボール	ボクシング	アーチェリー	ソフトテニス	ウェイトリフティング	相撲
参加人数	3,272 人	3,500 人	58 人	390 人	4,908 人	25 人	43 人

種目	体操	少林寺拳法	空手道	卓球	ハンドボール	レスリング	剣道
参加人数	579 人	128 人	4,067 人	1,249 人	3,385 人	中止	174 人

種目	綱引	水泳	バドミントン	インディアカ	サッカー	カヌー	ダンススポーツ
参加人数	1,244 人	2,629 人	2,349 人	552 人	1,300 人	18 人	302 人

種目	ボウリング	スキー	なぎなた	パワーリフティング	日本拳法	ボート	スポーツチャンバラ
参加人数	39 人	258 人	112 人	62 人	16 人	中止	190 人

イ 横浜市民マスタースポーツ大会

競技種目団体が主管して大会運営を行い、中高年層のスポーツ交流を通して、市民スポーツの振興と健康増進を図りました。

実施競技数	26 競技
参加人数	9,314 人(28 年度実績 9,136 人)

種目	テニス	軟式野球	ソフトボール	ラグビー	弓道	陸上	ゲートボール	バスケットボール
参加人数	48人	840人	800人	240人	116人	175人	456人	400人

種目	カヌー	相撲	少林寺拳法	空手道	卓球	ハンドボール	剣道	水泳
参加人数	9人	9人	2人	117人	214人	700人	144人	2,160人

種目	ボート	インディアカ	サッカー	ダンススポーツ	ボウリング	スキー	グラウンドゴルフ	ターゲットハートゴルフ
参加人数	408人	130人	1,585人	128人	34人	43人	415人	103人

種目	スポーツチャンバラ	パワーリフティング
参加人数	20人	18人

ウ 各区交流スポーツ大会

各区体育協会及び競技種目団体と連携して、市内18区間のスポーツ交流大会を実施しました。

種目	卓球	軟式野球	ゲートボール	ソフトテニス
参加人数	288人	320人	242人	199人

種目	バドミントン	インディアカ	弓道	ボウリング	合計
参加人数	220人	118人	111人	116人	1,614人(28年度実績 1,710人)

エ 第14回都市間交流スポーツ大会

今年度は神戸市が開催市となって、他の市体育協会（大阪市、京都市、神戸市、名古屋市）と協力して都市間交流スポーツ大会を開催しました。

◆開催日：7月8日（土）～7月23日（日）

◆開催市：神戸市（28年度開催市 横浜市）

	第14回都市間交流神戸大会	横浜参加選手	開催日		競技会場
1	ソフトテニス	32	7/8(土)	7/9(日)	神戸総合運動公園(テニスコート)
2	バスケットボール	19	7/8(土)	7/9(日)	神戸市立中央体育館
3	軟式野球	24	7/8(土)	7/9(日)	神戸総合運動公園(サブ)
4	弓道	13	7/8(土)	7/9(日)	県立弓道場(明石公園内)
5	テニス	14	7/8(土)	7/9(日)	しあわせの村(テニスコート)
6	ボウリング	9	7/22(土)	7/23(日)	神戸スカイレーン
7	空手道	34	7/22(土)	7/23(日)	ニチイ学館
8	家庭婦人バレーボール	27	7/8(土)	7/9(日)	グリーンアリーナ神戸(サブ)
	合計	172			



軟式野球



ソフトテニス

(2)大規模スポーツイベントの開催

実行委員会の一員として、大規模スポーツイベントの企画・運営を行いました。

ア 2017 世界トライアスロンシリーズ横浜大会（5月）

山下公園をスタート、フィニッシュ地点とした特設コースで実施しました。

部門	【エリート/ エリートパラトライアスロン】 世界のトップアスリートによる 世界最高峰の国際大会	【エイジ】 都市型トライアスロンとして 日本最大規模の一般大会
開催日	5月13日(土)	5月14日(日)
コース	山下公園、日本大通り、 赤レンガ、大さん橋	山下公園、山下ふ頭、 象の鼻パーク
出走者数	185人 ※エリート:115人 ※エリートパラ トライアスロン:70名 (28年度実績 181人)	1,511人 (28年度実績 1,475人)
参加国数	42の国及び地域	
観戦者数	305,000人(大会2日間)	



2017 世界トライアスロン
シリーズ横浜大会

イ 第8回横浜シーサイドトライアスロン大会（9月）

八景島シーパラダイスをスタート、フィニッシュ地点とした市民参加型の大会を実施しました。

開催日	9月24日(日)
コース	横浜・八景島シーパラダイス、金沢工業団地周辺
出走者数	763人(28年度実績 808人)
観戦者数	13,500人



第8回横浜シーサイド
トライアスロン大会

ウ 横浜マラソン2017プレイベント（7月）

「横浜マラソン 2017」の開催機運を盛り上げるため、28年度に引き続き、7月9日にプレイベントとして、“夏に打ち勝つ”をテーマにした「快適・夏ランクリニック」を開催しました。

イベント名	『横浜マラソン 2017』プレイベント 「快適・夏ランクリニック」
開催日	平成29年7月9日(日)
開催場所	横浜・八景島シーパラダイス(横浜市金沢区)
開催内容	■講座:夏場のトレーニング方法や給水・給食の取り方など、 大会本番に活用できるテクニクについて、レクチャーを実施 ■実技:講座で学んだこと意識して体感ランを実施
参加人数	参加者 495名【9時半の部(260名)、11時の部(235名)】 ボランティア 67名
ゲスト	市橋有里氏 ※シドニーオリンピック女子マラソン出場 15位 セビリア世界選手権 2位(2時間 27分 2秒)



快適・夏ランクリニック
(横浜・八景島シーパラダイス)

エ 横浜マラソン2017(10月)

「横浜マラソン 2017」は、開催を春から秋に、ランナーも 3,000 人増やして 28,000 人として、平成 29 年 10 月 29 日(日)に開催する予定でした。

大会直前に台風 22 号が接近して、開催時刻に台風の暴風圏に入ることが事実との気象庁による予報を受け、ランナー及びボランティアの安全確保を最優先に考え、大会を中止としました。

【中止発表：10月28日(土)16時30分】

種 目	フルマラソン、1/7 フルマラソン、1/7 フルマラソン(車いす)、2km(車いす)
開催日	平成 29 年 10 月 29 日(日) EXPO:10/27(金)・10/28(土)・10/29(日)
コース	パシフィコ横浜、みなとみらい地区、横浜赤レンガ倉庫、関内地区、山下公園、根岸地区、磯子地区、横浜南部市場、首都高速湾岸線、D突堤 他
募集人数	28,000 人
EXPO 来場者数	49,000 人 (10/27:21,000 人、10/28:28,000 人、10/29:中止)



横浜マラソン EXPO2017
(横浜赤レンガ倉庫)

(3)スポーツ大会派遣事業

第 72 回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会への選抜チームの派遣及び第 30 回全国健康福祉祭大会(ねんりんピック)あきた大会への参加選手選考会を実施しました。

ア 第 72 回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会(2月)

開催日	2 月 11 日(日)
対象	横浜市選抜チーム
コース	泰野市カルチャーパーク～厚木市合同庁舎～相模湖公園:7 区間 51.5km
派遣人数	選手・役員 41 人
成績	2 位

イ 第 30 回全国健康福祉祭大会(ねんりんピック)あきた大会参加選手選考会

実施競技	卓球・テニス・ソフトテニス・ソフトボール・弓道・剣道・サッカー・ダンススポーツ・ウォークラリー
選考会参加人数	9 種目 758 人(他、役員 173 人) (28 年度実績 798 人)

【選考会参加者内訳】

種目	卓球	テニス	ソフト テニス	ソフト ボール	弓道	剣道	サッカ ー	ダンス スポー ツ	ウォー クラリ ー
参加人数	7 人	16 人	14 人	220 人	76 人	115 人	160 人	118 人	32 人

(4) 競技選手の個別支援

国体参加選手のメディカルチェックや競技選手のスポーツプログラムサービス、体力測定、スキルチェック等を行いました。また、ジュニア選手に対しては、合同強化練習の支援や医科学サポートなど、競技力向上に向けた事業を実施しました。

2 地域スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第5号】

(1) 地域スポーツ支援事業の実施

ア 各区体育協会との連携の強化

日頃から地域に密着した活動を行っている区体育協会と連携・協力して、区民のスポーツ大会や各種教室を実施するなど、広く一般区民を対象とした公益的スポーツ事業を支援して、地域のスポーツ振興を図りました。

◆各区体育協会の主な公益的事業

鶴見区	鶴見区ランニングフェスタ
神奈川区	各種目協会による講習会、教室事業等
西区	月曜リフレッシュ体操教室
中区	笑顔こどもフェスタ、笑顔スポーツフェスタ、よりみちスポーツ(秋)、中区ウォーク&健康フェスティバル、チャレンジスポーツ
南区	いきいきふれあい南なんデー、みなっちランニングフェスタ、みなっちスポーツフェスタ
港南区	小学生陸上教室、スポーツ・エンジョイ・フェスティバル、米田功こども体操教室、スポーツ指導者対象講習会(体操等)
保土ヶ谷区	ほどがやスポーツ祭り
旭区	応急手当普及講習会、旭区スポーツ人のつどい
磯子区	磯子区民まつり
金沢区	金沢区体育協会スポーツフェスティバル
港北区	港北区小学生ラグビー体験会、港北区スポーツシンポジウム
緑区	みどりスポーツフェスティバル、緑区民まつり、緑区スポーツ人の集い
青葉区	青葉ふれあいまつり、青葉区民まつり、第4回青葉区民マラソン、青葉スポーツフェスタ、青葉区スポーツ人の集い
都筑区	都筑スポーツレクリエーションフェスティバル、都筑区民祭り、バスケットボール協会設立準備大会、都筑区体育協会研修会(スポーツ障害)
戸塚区	鎌倉日蓮の道・名越切通しウォーキング
栄区	第14回栄区民スポーツフェスティバル、第7回てくてくウォーク栄
泉区	泉区民スポーツフェスティバル、泉区民ふれあいまつり、神明台のつどい
瀬谷区	第10回瀬谷区スポーツフェスタ

イ 総合型地域スポーツクラブの支援

身近な場所で世代を問わず、誰もが気軽にスポーツができる環境づくりを目指す総合型地域スポーツクラブの設立・育成の支援を行いました。

なお、総合型地域スポーツクラブが未設立の区については、設立を目指す団体・個人へヒヤリングを実施しました。

◆総合型地域スポーツクラブ一覧（合計 26 クラブ）

鶴見区	鶴見スポーツ&カルチャークラブ、KAZU スポーツクラブ
神奈川区	NPO 横浜かもめ anima クラブ、はざわクラブ、まる倶楽部、NPO かながわクラブ、NPO ライフネットスポーツクラブ
中区	NPOFCゴール、NPO 横浜スポーツ&カルチャークラブ
南区	弘明寺くらぶ
保土ヶ谷区	カンガルークラブ、NPOA.S.C.C あ☆らいぶ、横浜 FC 総合型地域スポーツクラブ
旭区	NPO 若葉台スポーツ・文化クラブ、NPO スポーツコミュニティ・シュート
金沢区	金沢スポーツクラブ、NPO 横浜ラグビーアカデミー
緑区	やましたスポーツ・文化クラブ、NPO CLUB TEATRO
青葉区	くろがね倶楽部、NPO わくわく教室
都筑区	都筑スポーツプランナー竹の子会
戸塚区	クローバースポーツクラブ
栄区	NPO さかえスポーツくらぶ
泉区	緑園スポーツ・文化クラブ、NPO 葛野スポーツクラブ

◆総合型地域スポーツクラブ啓発事業

認知度向上事業	クラブの活性化、認知度を向上させるため、運営方法のヒントなど、これからクラブを立ち上げようとする方はもちろん、既にクラブを運営している方に役に立つ情報を掲載した「運営サポートガイドブック」を作成しました。
---------	--

ウ ヨコハマさわやかスポーツの実施

子どもから高齢者まで、誰でも気軽に行えるさわやかスポーツ（ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ等）の普及事業を全区で展開し、ニュースポーツの普及・推進を図りました。

また、9月10日（日）に、市民を対象にしたイベント「スポーツ・レクリエーションフェスティバル in 桜木町」を桜木町駅前広場において、開催しました。

◆さわやかスポーツ普及活動の実績（全市合計）

事業名	開催回数	延べ参加人数
市民対象イベント	2 回	973 人
地区活動	7,525 回	149,960 人
各区大会	33 回	3,416 人
各区フェスティバル	56 回	15,880 人
講習会	50 回	1,396 人
その他	1,882 回	117,708 人
普及委員会	132 回	1,678 人
合計 (28 年度実績)	9,680 回	291,011 人 (310,702 人)



さわやかスポーツ

エ 横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバルの開催（10 月体育の日ほか）

各区スポーツセンター、市内の野外活動施設及び大規模施設等において、市民が気軽に各種スポーツに参加できる「横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2017」を開催しました。10月15日（日）には、新横浜公園等を会場として中央イベントを実施しました。

開催日	9月10日(日)～11月25日(土)
開催会場	39会場(関連イベント含む) 新横浜公園(日産スタジアム含む)、18スポーツセンター、野外活動施設、 横浜文化体育館、横浜国際プール、JR 桜木町駅前広場等
参加人数	51,928人(含む関連イベント:1,088人) (28年度実績 64,214人)

オ 地元プロスポーツチームの支援

次代を担う青少年に夢や希望を与え、市民の連帯感の醸成と地域の活性化、市民が誇れるプロスポーツチームが育つ街の実現などを目的に、地元プロスポーツチーム(横浜 DeNA ベイスターズ、横浜 F・マリノス、横浜 FC、横浜ビー・コルセアーズ)のポスターの掲示やチラシの配布、当協会管理施設でのユニホーム着用などを行いました。



スポーツセンター受付の様子

(2)スポーツイベントの実施

スポーツの普及振興を図るため、次の事業を実施しました。

ア FANCL フィットネスヨコハマ(6月)

アマチュアダンス団体を対象にパシフィコ横浜国立大ホールにおいて、日ごろの練習の成果を発表してもらうダンスイベントを実施しました。

開催日	6月11日(日)
開催会場	パシフィコ横浜 国立大ホール
参加人数	5,457人(28年度実績 6,510人) (出演団体 47団体 1,531人 観覧者 3,926人)



FANCL フィットネスヨコハマ 2017

イ YOKOHAMA ビーチスポーツフェスタ(7月～8月)

砂浜で実施するビーチスポーツの普及と市民スポーツの普及を図ることを目的として、横浜で唯一の海水浴場である海の公園(金沢区)において、開催しました。

開催日・種目	7月29日(土)・30日(日)	ビーチハンド、 ビーチテニス
	8月5日(土)・6日(日)	ビーチバレー、 ビーチサッカー
開催会場	金沢区海の公園	
参加人数	ビーチバレー	1,276人
	ビーチサッカー	434人
	ビーチハンド	1,260人
	ビーチテニス	198人
	ビーチフラッグス	106人
	ビーチ宝探し	700人
	ビーチ輪投げ	595人
	ビーチクリーン活動	456人
	(新)スタンドアップパドルボード	88人
	(新)ビーチヨガ	127人



ビーチヨガ



ビーチサッカー

	(新)ビーチタグラグビー	115 人
	(新)スプラッシュタイム	350 人
	大会観覧者・関係者	3,650 人
	合計 (28 年度実績)	9,355 人 (7,989 人)

ウ スマートイルミネーションウォーク(11 月)

アート作品やイルミネーションを眺めながら楽しむウォーキングイベント「スマートイルミネーション横浜 2017」を実施しました。



スマートイルミネーションウォーク

開催日	11 月 2 日(木)	参加者数	37 人
	11 月 3 日(金祝)		115 人
開催会場	象の鼻パーク入口	その他無料参加者 (保護者)162 人	

エ 第 28 回よこはまシティウォーク(3月)

距離の異なるコースを設定して、ウォーキング初心者から愛好者まで幅広い市民が参加できるウォーキングイベントを実施しました。



第28回よこはまシティウォーク

開催日	3 月 21 日(水・祝)	申込者数 (当日参加人数)	3,119 人 (1,991 人)
開催会場	馬車道駅(スタート・ゴール)、山手公園、県立衛生看護学校、新杉田公園、他		

(28 年度当日参加人数 3,031 人)

3 健康・体力づくり事業【定款第 4 条第 1 項第 1 号、第 3 号】

(1)子どもの体力向上事業

子どもの体力向上や健康づくりを図るため、授業内外での運動・スポーツ活動を支援するとともに、当協会管理施設での幼児・児童などを対象とした教室事業の開催や横浜市の事業にも積極的に協力しました。



保育園指導

ア 子どもの体力向上支援

保護者や地域指導者などと協力して、保育園や小学校等で幼児・児童向けの体力向上支援や保育士・保護者等を対象とした運動啓発など、子どもの体力向上(小学校向け:いきいきキッズ事業、保育園向け:はつらっキンダー事業)に資する事業を展開しました。

- 「いきいきキッズ事業」実績
実施校：延べ 298 校、実施回数：766 回
児童参加人数：延べ 87,501 人
- 「保育園訪問運動指導（はつらつキンダー事業）」実績
実施園数：延べ 82 園、実施回数：187 回
幼児参加人数：延べ 4,753 人
- 保育士等向け研修会（こども青少年局受託事業）
対象実施回数：4 回、参加人数：123 人

イ スポーツ少年団

市内のスポーツ少年団を対象に、一般の方も参加できるジュニアスポーツ体験会をはじめ、研修・交流事業、顕彰事業、市民向け事業を実施しました。

○スポーツ少年団登録数

サッカーほか 11 競技 29 団体
指導者数：118 人 団員数：517 人

ジュニアスポーツ体験会

開催日	2 月 4 日（日）
開催会場	たきがしら会館
種目	スポンジテニス・少林寺・車いすバスケット・ボッチャ
参加者人数	少年団 16 名 一般 16 名



ジュニアスポーツ体験会
スポーツ少年団の活動の様子

ウ 学校部活動支援事業

市内の小中学校にオリンピック、パラリンピアンを派遣しました。

◆オリンピック・パラリンピアン派遣実績

実施日	5 月 31 日（水）～1 月 12 日（金） ※延べ実施日数 10 日
会場	市内小学校・中学校
参加人数	4,947 人（10 校）

エ ジュニア陸上競技教室

市内の小学生、中学生、高校生を対象に、陸上競技の楽しさを理解していただくための種目別研修の教室を実施しました。

実施日	4 月 16 日（日）～9 月 30 日（土） ※全 5 回
会場	三ツ沢公園陸上競技場
参加人数	2,175 人

オ よこはまこどもマリンスクール事業

市内の小学 4～6 年生を対象に、「やさしく、強い“はまっ子”」を育てることを目的として、実施しました。

帆船日本丸や南伊豆臨海学園などの施設にて、日常とは異なる集団生活による船員活動体験や海・船に関する学習、カッター訓練、横浜水泳協会と連携した遠泳等を行うなど、体験・レクリエーション活動を行いました。



マリンスクール カッター訓練の様子

実施日	5月13日(土)～3月11日(日) ※延活動日数 22日
会場	帆船日本丸・野島公園・南伊豆臨海学園等
参加人数	176人

(2)健康づくり支援事業

超高齢社会の中、高齢になっても生き生きとした生活を維持することができるよう、スポーツ・運動の習慣化を促進するため、各種事業を実施しました。

ア 健康づくり派遣指導事業(参加者数 24,341人)

「身近な地域における健康づくり」をキーワードに、地域団体や施設に当協会職員を派遣し、日常的な運動習慣を習得できるプログラムを提供しました。また、横浜市健康福祉局からの介護予防関連事業(元気づくりステーション等)にも積極的に協力しました。

イ 健康づくり教材開発・販売事業

横浜市のご当地体操として当協会が開発した「はまちゃん体操」を普及啓発するため、各種教材(アプリ・CD・テキスト等)を販売しました。

その他、当協会編集・発行している介護予防運動テキストや当協会と連携している日本フィットネス協会考案の「ひばりエクササイズ」の販売も行いました。

◆教材販売実績(平成29年度)

はまちゃんCD	4枚	はまちゃんアプリ	4ダウンロード
はまちゃんテキスト	183冊	介護予防運動テキスト	8冊
ひばりエクササイズDVD	13枚		

ウ 健康づくりサービス事業(参加者数 2,039人)

スポーツセンターや地域のイベントにおいて、姿勢や筋力余裕度などの測定を行いました。

◆各種測定実績

測定内容	人数
姿勢測定	1,511人
筋力余裕度測定	528人
合計	2,039人



姿勢測定結果票

エ 協会認定指導者育成事業(参加者数 127 人)

「横浜姿勢歩行運動指導員認定講座」を開設し、認定された指導員には、体育協会管理施設を中心に地域でスポーツ指導に携わっていただきました。

新たに姿勢改善プログラム、介護予防運動のワークショップを開催しました。

講習会名	実施日	会場	参加者数
横浜姿勢歩行運動指導員(第3回目)	10月14・15日 11月11・12日	事務局地下会議室	6人
横浜姿勢歩行運動指導員(第4回目)	1月13・14日 2月17・18日	事務局地下会議室	21人

講習名	実施日	会場	参加者数
姿勢改善プログラム ワークショップ(第1回)	10月1日	事務局地下会議室	33人
姿勢改善プログラム ワークショップ(第2回)	1月27日	事務局地下会議室	34人
介護予防運動 ワークショップ(第1回)	3月11日	事務局地下会議室	33人

(3)生活習慣病予防事業

メタボリック症候群、ロコモティブ症候群の予防のため、生活指導、栄養指導、運動指導等の「メディカルエクササイズコース」「減量教室・ロコモ教室」をスポーツ医科学センターで行いました。

4 障害者スポーツ等支援事業【定款第4条第1項第5号】

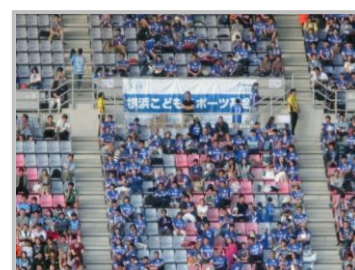
(1)横浜こどもスポーツ基金活用事業

「横浜こどもスポーツ基金」を活用し、横浜のプロチーム等と連携して、障害のある子どもたちの観戦・交流事業やイベント交流事業、普及・啓発事業等を実施しました。

ア 観戦・交流事業

子どもたちを横浜のプロスポーツチームのホームゲームに招待しました。観戦を通じて、スポーツの楽しさや感動、興奮を体感していただき、スポーツを楽しむ心を育みました。

◆参加者数・・・308人(1件)



横浜 F・マリノス
観戦交流事業

イ スポーツ・イベント交流事業

横浜市内立中学校・義務教育学校の個別支援学級に通う全生徒が参加する合同体育祭への活動支援や養護学校に通う生徒の横浜銀行アイスアリーナでのスケート体験事業の支援など、スポーツに対する興味・意識の向上を図りました。

◆参加者数・・・2,311人(8件)



横浜市内立中学校・義務教育学校
個別支援学級 合同体育祭

ウ 普及・啓発事業

世界トライアスロンシリーズ横浜大会のパラトライアスロンのレースを子どもたち（障害のある子どもも含む）が記者となって取材しました。障害者スポーツの理解を深め、夢や希望に向かって努力することの大切さを感じる機会とすることができました。

◆参加者数・・・36人（1件）

（2）障害者スポーツ団体との連携強化

横浜ラポールや特別支援学校、特定非営利活動法人等と連携を図り、横浜こどもスポーツ基金の事業を円滑に進めました。

5 スポーツ人材の養成・育成・活用事業【定款第4条第1項第1号、第4号】

地域スポーツ指導者の養成・育成・活用事業を実施しました。また、競技スポーツの指導者養成事業やジュニアスポーツの指導者養成事業を進めました。

（1）地域スポーツ指導者養成・育成・活用事業の実施

地域や各種目で活動できるスポーツ指導者を養成・育成するために、各種講座や研修会を開催しました。

ア 横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座の開催

講習会名	実施日	会場	参加者数
スポーツリーダー養成講座	6月3・4・10日	スポ医科	73人
健康・体力づくりインストラクター養成講座	6月17日～1月20日	スポ医科	39人
地域クラブアシスタントマネージャー養成講座（日体協公認）	7月1日～1月20日	スポ医科他	11人
アウトドアリーダー講座（野外活動指導者養成講座）	6月3日～1月20日	市内野外活動センター他	9人
楽しいをつくるレクリエーション人材養成講座	6月10日～1月21日	横浜市体育協会会議室他	8人
地域スポーツ研修（各講座修了者全体会）	1月20日	スポ医科	56人

イ 地域スポーツ指導者の研修会の開催（参加者数 91人）

人材活用システム登録者の指導技術向上のため、地域スポーツ指導者の全体研修（講習会・実技研修）を6回実施しました。

ウ 地域スポーツ指導者の活動促進

地域のスポーツ指導者が登録する「横浜市スポーツ人材活用システム」を引き続き運用し、地域のスポーツ・健康づくり事業で多くの地域スポーツ指導者の活動促進を図りました。

◆横浜市スポーツ人材活用システム活動実績

活動登録者数	202人
活用件数（延べ）	10,706件
指導対象者数（延べ）	237,833人

(2)指導者技術向上補助事業の実施

指導者や審判員の水準を高めるため、各加盟団体が主体となり事業を実施しました。

実施団体	参加者数	実施団体	参加者数
横浜市インディアカ協会	10 人	横浜市日本拳法連盟	10 人
横浜市空手道連盟	11 人	横浜市ダンススポーツ連盟	80 人
横浜市カヌー協会	23 人	NPO 法人横浜ソフトテニス協会	43 人
横浜市卓球協会	155 人	神奈川区体育協会 (ダンススポーツ)	300 人
横浜市バドミントン協会	256 人	泉区体育協会 (バスケットボール、ソフトボール)	80 人
横浜スキー協会	52 人	中区体育協会 (空手道)	5 人
横浜市グラウンド・ゴルフ協会	124 人	合 計	1,149 人

(3)ジュニアスポーツ指導者の養成

ジュニアスポーツ選手の競技力向上事業やジュニアスポーツ指導者の養成事業を実施しました。

ア 合同強化練習会への支援

競技団体の開催する強化練習会に助成をしました。

項 目	内 容
実施団体	17 競技団体
総参加者数	2,417 人
対象	各競技団体加盟の小・中・高校生

イ スポーツ医科学に基づくサポートプログラム

横浜市スポーツ医科学センターにおいて、スポーツ医科学に基づいた測定・指導等を行い、ジュニア選手の競技力向上を図りました。

また、競技指導者の能力向上を図るため、医科学研修を開催しました。

①ジュニア医科学マルチサポート

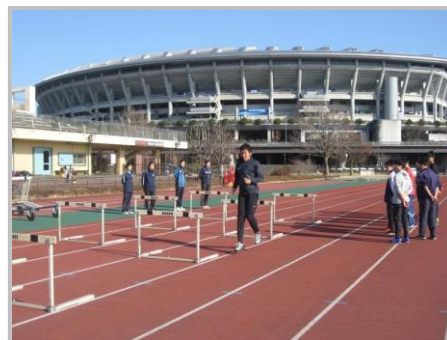
種 目	延べ参加者数
空手	15 人
体操	20 人

②スポーツ医科学研修の開催

開催日	1 月 13 日(土)～2 月 24 日(土) 全 5 回
テーマ	ジュニア期に必要なトレーニング&コーディネーショントレーニングの基礎理論 ほか 4 回
対象者	横浜市内在住・在勤・在学の指導者、選手、保護者
参加人数	合計 187 人
講師	松井健一氏(日体協公認アスレチックトレーナー)、多田久剛氏(全米協会公認アスレチックトレーナー)ほか

③ 未来のスポーツリーダー養成講座

開催日	11月19日(日)、3月4日(日) 全2回
テーマ	少年サッカー選手のためのケガ予防講座、オリンピック選手・スタッフによるケガ予防＆走り方教室
対象者	横浜市内在住・在学の小・中・高校生選手及び保護者
参加人数	合計103人
講師	深井厚氏、松原健氏、松本純一氏(横浜F・マリノス)、鳥居俊氏(日本陸連医事委員)、苅部俊二氏(アトランタ・シドニー五輪出場)、矢澤航氏(リオ五輪出場)ほか



少年サッカー選手のためのケガ予防講座・オリンピック選手による陸上競技教室

(4) 横浜市スポーツボランティアセンター

横浜市スポーツボランティアセンターは、公式サイトを平成29年5月1日に開設し、横浜マラソン2017のボランティア募集に併せて、5月9日から会員登録を開始しました。平成30年3月31日時点で、3,261人(男性1,504人・女性1,757人)の方が登録しています。

ア 大規模スポーツイベントへのボランティアの参加

「横浜マラソン」や「世界トライアスロンシリーズ横浜大会」などのスポーツイベントにおいて、多くのボランティアに活躍していただきました。

イベント名	開催日	人数	備考
横浜マラソン2017プレイベント	平成29年7月9日(日)	60人	
横浜マラソン2017(選手受付)	平成29年10月27日(金)～28日(土)	2,228人	29日(日)の大会は中止
第73回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会	平成30年1月28日(日)～2月1日(木)	121人	延250人
第28回よこはまシティウォーク	平成30年3月21日(水・祝)	140人	
2018ITU世界トライアスロンシリーズ横浜大会	平成30年5月12日(土)・13日(日)	220人	募集は平成30年2月

イ スキルアップ研修会の開催

ボランティアのスキルアップを図るため、研修会を開催しました。

開催日	平成30年3月16日(金)18:30～20:00
テーマ	「育てよう わたしという木」～スポーツをみる する そしてささえる～
対象者	横浜市民(横浜市スポーツボランティアセンター登録会員含む)
参加人数	168人
講師	林幸枝氏(株式会社ラントゥービー代表取締役/歯学博士)

6 スポーツの情報収集・提供／調査研究【定款第4条第1項第2号】

(1) スポーツ情報の収集・提供

ア スポーツ情報センターの運営

市民にとって有益なスポーツ情報を幅広く提供するため、インターネットでの情報提供を中心として、スポーツ情報センターの運営を行いました。

◆問合せ件数

電話	窓口	メール	合計
418 件	36 件	46 件	500 件

イ スポーツ情報サイト「ハマスポ」の運営

◆アクセス数実績・・・2,650,907 件

◆主なコンテンツ

「読む」 コンテンツ	・市内スポーツイベント等のお知らせ・レポート記事(269 件) (各プロスポーツチームの地域貢献事業、地域でのスポーツ活動、世界トライアスロンシリーズ横浜大会、横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル、ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピック、ヨコハマシティウォーク等) ・著名人コラム(執筆者:あんどうたかお氏、苅部俊二氏、えのきどいちろう氏各毎月1回) ・「SPORTSよこはま」の電子版				
「健康づくり」 コンテンツ	・ウォーキングコース情報(343 件) 各団体からの情報をまとめて提供				
「探す」 コンテンツ 保有情報 件数	施設情報 1,981 件	サークル情報 80 件	指導者情報 41 件	イベント情報 2,186 件	合計 4,288 件

ウ スポーツ情報誌「SPORTS よこはま」の発行

スポーツへの関心を高める情報や季節に即した健康増進のためのテーマに基づいて編集した、スポーツ情報誌「SPORTS よこはま」を発行しました。

競技種目の特集記事や地域のスポーツ情報掲載にあたっては、各競技種目団体や各区体育協会に執筆依頼をするとともに、取材協力を得て記事を作成しました。

◆「SPORTS よこはま」概要

発行部数	30,000 部／1回
配布先	1,284 箇所 (市内駅PRボックス、銀行、郵便局、公共機関など)
ページ数等	6・8・10・12・2・4 月号…16 ページ(フルカラー)、4 月号…24 ページ(フルカラー)

◆主な掲載内容

- ・市体協加盟団体(区体協)の協力による記事掲載や各団体主催イベント等の事業紹介や報告
- ・市体協関連イベントの紹介・報告
- ・プロスポーツ4チームの事業紹介や関連イベントの案内
- ・横浜国際プール等施設や時節に即した事柄や種目に関する特集記事の掲載
- ・ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックなど、横浜で開催される大規模イベントの紹介
- ・スポーツイベントカレンダー
- ・スポーツ医科学センターによる中高年の健康・体力づくりの掲載
- ・市内公共スポーツ施設情報の掲載
- ・連載「夢を信じて」の掲載

◆特集と加盟団体に協力を得た主な記事

6月号 (5/20発行)	・特集：横浜国際プール ・各区体育協会事業紹介【神奈川区・保土ヶ谷区・南区】
8月号 (7/20発行)	・特集：障害者スポーツ 共生スポーツ ・各区体育協会事業紹介【緑区・港南区・戸塚区】
10月号 (9/20発行)	・特集：横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2017 ・各区体育協会事業紹介【青葉区・旭区・磯子区】
12月号 (11/20発行)	・特集：冬だって身体を動かそう！ ・各区体育協会事業紹介【都筑区・瀬谷区・金沢区】
2月号 (1/20発行)	・特集：アイスホッケーを観戦しよう。 ・各区体育協会事業紹介【港北区・泉区・栄区】
4月号 (3/20発行)	・特集：熱く闘う！！ ・平成29年度横浜スポーツ表彰



2017.6月号



2017.8月号



2017.10月号



2017.12月号



2018.2月号



2018.4月号

(2)スポーツに関する調査研究

横浜市に居住する満20歳以上の男女（外国人登録者を含む）個人を対象に、「市民スポーツ意識調査」を実施し、集計・分析を行いました。

- 【対象者】横浜市に居住する満20歳以上の調査機関登録者の男女個人
 【抽出方法】性別・年齢・居住区の構成比を基に、有意抽出方法（割り当て法）により抽出
 【調査方法】インターネットによるアンケート調査
 【調査期間】配信日：平成29年10月13～18日【回収状況】有効回答数1,600件
 【報告書】：平成30年3月発行
 【主な結果】
- スポーツ実施率は77.3%（前回▲1.7ポイント）
 - 「週1日以上」の実施率は48.7%（前回▲3.9P）、「週3日以上」は24.3%（前回▲2.5P）
 - 「20代男性」、「30代・40代女性」は、実施率が低く実施頻度も低い
 - 「夫婦や恋人との観戦」、「複数人での観戦環境整備」が「女性」の観戦率の底上げになる可能性あり。
 - 「20代」、「30代」はボランティア実施率が高く、チャリティー活動にも興味あり。
多種多様なボランティア情報を発信することも実施率向上には有効的手段。
 - 「定期的」にスポーツ活動をしたい「女性」と「イベント派」の「男性」
 - 健康への関心が低い「20代」も「日常的に歩きたい」ニーズあり
 - 働く世代の「非実施者」は運動状況に「不満」、健康だと「感じていない」

(3)スポーツ医科学に関する情報の収集・提供及び調査研究

スポーツ医科学センター職員が、「ハマスポ」、「SPORTS よこはま」、「ハマふれんど NEWS」（横浜市勤労者福祉共済発行）などに、それぞれの専門領域のスポーツ医科学に関する情報を提供しました。

また、新聞・雑誌・テレビなどからスポーツ医科学の専門家として取材を受けるとともに、スポーツ障害と予防等に関する書籍の執筆や、日本体力医学会・日本整形外科スポーツ医学会学術集会・日本臨床スポーツ医学会学術集会などで学術発表を行いました。

7 スポーツ施設運営事業【定款第4条第1項第5号及び第5条】

スポーツ施設の管理運営を通じて、誰でも気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできるように、スポーツ活動の場の提供や、スポーツ教室などの事業を行いました。

(1)スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる場の提供事業

ア 指定管理施設の管理運営

横浜市スポーツセンター（16施設）、横浜市栄公会堂、横浜国際プール、横浜文化体育館、横浜市平沼記念体育館、横浜市青少年野外活動センター（3施設）、横浜市少年自然の家（2施設）、新横浜公園、三ツ沢公園、横浜市スポーツ医科学センターの各指定管理施設の運営を行いました。

イ その他のスポーツ施設の管理運営

横浜プールセンター、屋内プール（5施設）、テニスガーデン（3施設）、鶴見川漕艇場、横浜みなとみらいスポーツパーク、たきがしら会館、神奈川スケートリンクの各施設の運営を行いました。

(2)スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる機会の提供事業

横浜市からの指定を受けたスポーツ施設やスポーツ医科学施設及び、その他のスポーツ施設において誰でも気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできるプログラムを提供しました。

◆施設別月別利用状況は P54 以降に掲載

横浜市各区スポーツセンター

スポーツセンター16施設において、スポーツ・レクリエーション活動の普及振興と健康の保持増進を図る事業を行いました。

また、区民大会やスポーツ団体の大会・イベントなど、区民が身近なところで気軽にスポーツやトレーニングが楽しめる場所として、利用促進を図りました。



スポーツ教室

種別	人数
団体利用	3,400,366 人 (122,641 団体)
個人利用	1,376,354 人
合計	4,776,720 人

①区民のスポーツ活動を推進するスポーツ教室等の実施

幼児体操、親子体操、卓球、バドミントン、ヨガ、太極拳、エアロビクス等のスポーツ教室やイベント等を年間延べ 35,068 教室開催し、延べ 1,091,110 人の参加がありました。

②自主事業（開館時間拡大等）の実施

お客様の多様なライフスタイルに応えられるように、施設の立地環境などを考慮したうえで、午前 7 時 30 分から午前 9 時までの 1 時間半、または午後 9 時から午後 11 時までの 2 時間のそれぞれの開館時間の拡大を行いました。

また 15 施設において、年末年始の開館日（施設により 1～3 日）を拡大しました。

さらに、お客様の利便性向上のため、スポーツ用具の販売やレンタル（貸出）、自動販売機の設置等の事業等を行いました。

開館時間を拡大した スポーツセンター	「7 時 30 分～9 時」 に開館した日・曜日	「21 時～23 時」 に開館した日・曜日	年末年始に 開館した日
鶴見	土・日・祝日	金	12/28、29、1/4
神奈川	—	—	12/28、29、1/4
西	毎日	月～土	12/28
中	土・日・祝日	金	12/28、29、1/4
南	—	—	12/28、29、1/4
港南	—	—	12/28、29、1/4
保土ヶ谷	日・祝	月～土	12/28、29、1/4
旭	土・日・祝日	月～金	12/28、29、1/4
磯子	土・日・祝日	月～金	天井改修工事のため休館
金沢	日・祝日	月～土	12/28、29、1/4
緑	—	—	12/28、29、1/4
都筑	日・祝日	月・水・金・土	12/28、29、1/4
戸塚	土・日・祝日	月～土	12/28、29、1/4
栄	日・祝	土	12/28、29、1/4
泉	—	—	12/28、29、1/4
瀬谷	日	—	12/28、29、1/4

※磯子スポーツセンターにおいては、天井改修工事のため、7 月 1 日から 3 月 31 日まで休館

横浜市栄公会堂

栄スポーツセンターと一体管理を任されている栄公会堂では、著名人によるコンサートなど、多様な文化イベントを開催しました。

また、講堂をご利用するお客様が安全にかつ上質な舞台演出ができるよう専門スタッフによる支援を行うとともに、講堂や諸室を利用して自主事業を実施し、多くの区民の皆さまに文化行事に触れる機会を提供しました。

◆利用実績

利用団体数	3,552 団体
利用人数	187,630 人

◆主な教室イベント事業の実績

教室名	延べ参加人数
昭和の歌声タイム	800 人
ウクレレスタートアップ	737 人
輝&輝 三味線コンサート	257 人
映画鑑賞会	347 人



平成 29 年 7 月 16 日(日)

輝 & 輝 三味線コンサート

横浜国際プール

プールでは、「日本知的障害者水泳選手権大会」や「フィンスイミング日本選手権」「日本学生選手権水泳競技大会（水球・シンクロナイズドスイミング）」「関東学生選手権」が行われたほか、フロア転換後は、「FIBA バスケット W 杯 2019 アジア地区 1 次予選」や横浜ビー・コルセアーズのホームゲーム 24 試合が行われました。

また、国内トップ選手における大会や試合だけでなく、健康体力づくりのための各種スポーツ教室（プール 49 教室・フロアスポーツ 82 教室・カルチャー 65 教室）を実施しました。

さらに、トレーニングルームや貸室事業・鍼灸マッサージ・パントリーやプロショップ・託児事業なども充実させ、単なる「する」だけのスポーツ施設ではなく、「する」「みる」「ささえる」スポーツ施設として実績を積みました。

その結果、延べ利用者数は約 864 千人となり、平成 28 年度よりも約 18 千人増加しました。

◆利用実績

種別	人数
個人利用	369,974 人
プール	272,005 人
トレーニングルーム	86,826 人
多目的コート他	11,143 人
団体利用	51,959 人
教室参加者数	156,698 人
大会利用者数	266,610 人
その他	19,125 人
合計	864,366 人



関東学生選手権水泳競技大会

① 大会利用等

メインプールでは、フィンスイミング日本選手権や日本知的障害者水泳選手権大会・日本学生選手権水泳競技大会等が開催されました。スポーツフロアに転換後は、B1 リーグ横浜ビー・コルセアーズのホームアリーナとして 24 試合が行われ、1 試合あたりの平均入場者数が 3,350 人になりました。

◆主な行事実績

主な大会・行事名	開催月	入場者数
フィンスイミング日本選手権	5月	3,230人
日本ライフセービングプール競技	5月	2,550人
日本知的障害者水泳選手権大会	6月	1,456人
関東学生選手権水泳競技大会	8月	9,950人
日本学生選手権水泳競技大会(水球・シンクロナイズドスイミング)	9月	4,000人
テニス日本リーグ(1次リーグ,2次リーグ)	12月～1月	5,300人
B1リーグ 24試合	4月～3月	80,394人

② 教室事業等

トップレベルで活躍したテニスやバレーボールの元選手による教室をはじめ、フロアスポーツ系・プール系・カルチャー系の多種多様な教室を開催しました。

フロアスポーツ系では、多目的コートやサブアリーナなどで、テニス・サッカー・体操などの競技種目のほか、ピラティス・パワーヨガ・エアロビクス等のフィットネス教室に加え、バレトンやチェアピラティス等を新規に開催しました。

プール系では、共同事業体を組むコナミスポーツクラブが各年代やレベルに合わせた水泳教室やダイビングプールを活用した飛び込み・スキndaイビング・シンクロ等の教室を開催しました。

文化系では、会議室で英会話・声楽・サックス・ハワイアンキルト等のカルチャー教室のほか、新たに、こども将棋教室や写真教室等を開催しました。

横浜文化体育館

世界タイトルマッチボクシングをはじめ、全日本クラスの競技大会や、市民大会・中学校体育大会各種競技会のほか、プロスポーツなど幅広いスポーツイベントの開催をサポートし、横浜市民の「する」「みる」スポーツの普及振興に寄与しました。

また、クリスマスに行われたゆずのコンサートやサーカスなどの文化系イベントや市民が気軽に参加できる教室事業を開催しました。



世界タイトルマッチボクシング

◆利用実績

種別	人数	備考
スポーツ利用	235,360人	
文化利用	51,386人	
興行	96,290人	スポーツ・文化利用の興行
平沼レストハウス	60,195人	
総利用者人数	443,231人	アリーナ、レストハウス、教室等



大相撲横浜場所

① 大会利用等

日本女子柔道大会の最高峰である「皇后盃全日本女子柔道選手権大会」、大相撲横浜場所、横浜ビー・コルセアーズの「男子プロバスケットボール B リーグ開幕戦」、「JOC 全日本ジュニア体操競技選手権大会」、恒例の「ポリショイサーカス」など、全国レベルのスポーツ大会や文化・レクリエーション等の多様なイベントが開催されました。

◆主なスポーツ行事等実績

主な大会・行事名	開催月	入場者数
第32回皇后盃全日本女子柔道選手権大会	4 月	1,850 人
2017 全日本ジュニアレスリング選手権大会 3 日間	4 月	6,920 人
バスケットボール B リーグ 横浜ビー・コルセアーズ ホーム最終戦	5 月	3,200 人
横浜市中学校総合体育大会	7 月	6,575 人
2017 国立ポリショイサーカス 10 日間	7・8 月	39,100 人
新日本プロレス G1 クライマックス	8 月	4,730 人
2017 JOC ジュニアオリンピック・全日本ジュニア体操競技選手権大会 7 日間	8 月	8,800 人
B1 リーグ開幕戦 横浜ビー・コルセアーズホームゲーム 2 試合	9 月	5,930 人
平成29年秋巡業 大相撲横浜場所	10 月	3,800 人
体操フェスティバル横浜 2017	11 月	5,050 人
ゆずの輪 Presents YUZU X' mas SPECIAL LIVE 2 日間	12 月	8,600 人
世界タイトルマッチボクシング	12 月	4,300 人
バドミントン S/J リーグ2017	1 月	3,100 人
第52回 新春横浜スポーツ人のつどい	1 月	1,330 人
第 41 回 ハートフルコンサート(松原のぶえ)	2 月	3,000 人

② 教室事業等

当協会加盟の各種目団体との連携を図り、「ヨコハマ卓球練習の日」「文体友の会スポーツ教室」等のスポーツ教室を開催しました。

また、子どもを対象としたちびっこバレエ、ダブルダッチなどのジュニア教室、大人を対象に健康づくりや、ヨガ、フラダンス、介護予防などの健康体操教室のほか、絵画、書道等のカルチャー教室も開催しました。

さらに、新規事業としてトップアスリートによるミズノビクトリークリニック(卓球・バドミントン)や、脳トレ体操教室などの自主事業を実施しました。

そのほかに、夏季の事業として、赤城林間学園を拠点に「キッズキャンプ」及び神奈川大学バスケットボール部の指導による「バスケットボールサマーキャンプ」を開催し、横浜と同学園がある昭和村の子どもたちとのダブルダッチ等による交流イベントや野菜収穫体験などを行いました。

③ 横浜文化体育館再整備の P F I 事業

当協会が参画するコンソーシアムが P F I 事業者を選定され、事業実施主体となる特別目的会社である株式会社 Y O K O H A M A 文体を 10 月末に設立しました。

2020 年秋ごろのオープンを予定しているサブアリーナ施設について、基本・詳細設計業務を横浜市や建設、設計、維持管理業者等と協議しながら進めて参りました。

なお、メインアリーナ施設については、2024 年春のオープンを予定しております。

横浜市平沼記念体育館

三ツ沢公園内にある平沼記念体育館の運営を行いました。

観覧席（264 席）を有する体育館では、各競技団体によるフットサル、ハンドボール、バレーボールなどの利用の他、区民・市民・県大会や FID 卓球大会などが開催されました。

また、スポーツ教室のほか、三ツ沢公園感謝 DAY との同日開催『平体祭』、三ツ沢公園青少年野外活動センター・さわやかスポーツ普及委員会との連携による『三ツ沢連携事業』などのイベントを行い、多くのお客様に施設をご利用いただきました。

様々な事業を通し、施設の価値を高めるとともに、市民へのスポーツの普及振興を図りました。

◆利用実績

種別	人数
団体利用	142,527 人(3,867 団体)
スポーツ教室	11,476 人(全 33 教室)
個人利用	2,825 人(記念棟)



やまゆり杯 バレーボール大会

◆主な教室イベント事業の実績

教室名	延べ参加人数
バドミントン教室	655 人
わくわく親子体操	528 人
はつらつ健康づくり教室	926 人
ヨーガ(火・水・木)※スポーツスタジオ	1,305 人

横浜市青少年野外活動センター

三ツ沢公園（神奈川区）、くろがね（青葉区）、こども自然公園（旭区）の各青少年野外活動センターの管理運営を行い、青少年等の集団宿泊体験の場を提供しました。

また、自然環境を生かしたプログラムの提供と指導及び野外活動教室事業を実施し、青少年の健全育成及び市民への野外活動の普及振興を図りました。

◆利用促進策	◆自主事業
・テント生活やウォークラリーなどの野外活動 ・野外炊事や創作活動等のプログラム開発と指導 ・保育園や育児サークル、家族などの日帰り利用に開放 ・横浜ウォーキングポイント事業への協力	・幼児から大人までの幅広い市民層に対応したキャンプ事業 ・スポーツ、文化活動等の教室 ・用具レンタル(BBQグリルなど)

◆利用実績

施設名	団体数	延べ利用人数
三ツ沢公園	1,082 団体	29,457 人
くろがね	1,285 団体	22,416 人
こども自然公園	1,194 団体	34,305 人
合計	3,561 団体	86,178 人

◆野外活動教室の実施

施設名	教室数	延べ参加人数
三ツ沢公園	22 教室	3,101 人
くろがね	27 教室	4,303 人
こども自然公園	16 教室	5,071 人
合計	65 教室	12,475 人



野外活動教室(もしもの体験キャンプ
こども自然公園野外活動センター)

横浜市少年自然の家

群馬県昭和村にある赤城林間学園、及び静岡県南伊豆町にある南伊豆臨海学園の管理運営を行いました。

海や山などの自然に恵まれた立地環境を生かし、カッターやシーカヤック、ハイキング、自然観察、創作活動などを通じて、横浜市の小中学校の集団宿泊体験や自然体験等の学習の場を提供しました。

また、主に学校の利用が少なくなる時期に一般市民が宿泊できるよう、施設の利用を促進しました。

◆利用促進策	◆自主事業
・家族利用プランの設定・PR ・学校訪問による学園の利用促進 ・イベントの誘致	・野外活動教室の開催(青少年キャンプ・ファミリーキャンプ) ・地元食材を生かした特別料理の提供

◆利用実績

施設名	団体数	延べ利用人数
赤城	355 団体	32,805 人
南伊豆	159 団体	17,007 人
合計	514 団体	49,812 人

◆野外活動教室の実施

施設名	教室数	延べ参加人数
赤城	17 教室	326 人
南伊豆	21 教室	1,017 人
合計	38 教室	1,343 人



利用促進イベント(トレイルマラソン)
(南伊豆臨海学園)

新横浜公園/日産スタジアム等

横浜市体育協会・管理JV(ハリマビシステム他3社共同企業体)が共同事業体を構成し、第3期指定管理者として日産スタジアムを含む新横浜公園(55.1ha)の管理運営を行いました。

大会やイベントを誘致するだけでなく、公園内の施設及び公園全体を活用し、地域スポーツの振興や市民の健康・体力増進に貢献するとともに、環境に配慮した「エコスタジアム」としての取組を推進しました。

◆利用実績

新横浜公園	人数
日産スタジアム(国内最大 7 万 2 千人収容)	775,904 人
日産フィールド小机	69,372 人
日産ウォーターパーク	157,745 人
新横浜公園内有料施設(北側園地)	120,530 人
新横浜公園内無料施設(イベント利用のみ)	93,814 人
しんよこフットボールパーク	85,323 人
ドッグラン	32,250 人
フリーマーケット(日産スタジアム)	327,500 人
合計	1,662,438 人



リポビタン D チャレンジカップ
ラグビー日本代表戦
日本代表 vs オーストラリア代表

＜指定管理事業＞

① 日産スタジアム(日本陸連第 1 種公認陸上競技場)

日産スタジアムでは、J リーグ 12 試合、キリンチャレンジカップ 2017・サッカー日本代表対ハイチ代表戦、リポビタン D チャレンジカップ 2017・ラグビー日本代表対オーストラリア代表戦が行われました。

この他、第 96 回関東学生陸上競技対校選手権大会、第 33 回全国小学生陸上競技交流大会、第 48 回ジュニアオリンピック・第 101 回日本陸上競技選手権リレー競技大会、コンサート(1 公演 2 日間)等を誘致しました。

また、11 月下旬から翌年 3 月末までの間、ラグビーワールドカップ 2019™ 及び東京 2020 オリンピックサッカー競技開催に向けたスタジアム改修工事のため、一時利用を休止しました。

◆利用実績及び主な大会名・イベント名

日産スタジアム 利用実績				
種別	人数	主なイベント名	開催月	入場者数
大会・イベント等	756,727 人	Jリーグ12試合	4-11月	325,013 人
サッカー	379,170 人	JA全農チビリンピック2017	5月	35,000 人
国際試合	47,420 人	第96回関東学生陸上競技対校選手権大会(4日間)	5月	36,563 人
Jリーグ等	325,013 人	ミスター・チルドレン コンサート(2日間)	8月	140,000 人
アマチュア	6,737 人	第33回全国小学生陸上競技交流大会(2日間)	8月	17,950 人
陸上競技	98,954 人	キリンチャレンジカップ2017	10月	47,420 人
ラグビー	43,621 人	第67回横浜市立小学校体育会(2日間)	10,11月	40,000 人
コンサート・イベント・その他	234,982 人	第48回ジュニアオリンピック	10月	44,441 人
各種教室	6,709 人	第101回日本陸上競技選手権リレー競技大会	11月	43,621 人
トラック個人利用	9,890 人			
ワールドカップスタジアムツアー	1,679 人			
スタジアムウエディング	114 人			
視察	785 人			
合計	775,904 人			

② 日産フィールド小机(日本陸連第 3 種公認陸上競技場)

日産フィールド小机では、なでしこリーグ(2部)16試合、各種市民サッカー大会や横浜 F・マリノストップチームの練習、ミニラグビー大会、日産スタジアム駅伝大会 supported by ファイテン等を行いました。

日産フィールド小机 利用実績				
種別	人数	主なイベント名	開催月	入場者数
大会・イベント等	58,767 人	第96回関東学生陸上競技対校選手権大会(4日間)	5月	2,900 人
NSAA(陸上教室)	7,638 人	なでしこリーグ(16試合)	4-9月	7,125 人
トラック個人利用	2,967 人	第33回 港北駅伝大会	1月	2,500 人
合計	69,372 人			

③ 日産ウォーターパーク（温水利用型の 22 種類のプール）

日産ウォーターパークの管理運営を行いました。また、お子様から大人、高齢者まで幅広く参加できる、親子水泳教室や水中運動療法などの各種水泳教室を開催しました。

◆利用実績

営業日	330 日
利用人数	157,745 人

④ 北側園地運動施設(野球場、運動広場第 1・第 2、投てき練習場、テニスコート)

投てき練習場、運動広場（第 1・第 2）、野球場、テニスコート、球技場の管理運営を行いました。テニスコートでは「新横浜公園カップテニス大会（6、12月）」を開催しました。

◆利用実績

施設名	人数
投てき練習場	14,633 人
野球場	8,573 人
第1運動広場	15,292 人
第2運動広場	7,285 人
テニスコート	68,434 人
球技場	6,313 人
合 計	120,530 人



「新横浜公園カップテニス大会」

⑤ 新横浜公園内無料施設(スケボー広場、インラインスケート広場 1・2、バスケットボール広場、壁打ちテニスコート、公園内園路、広場等)

スケボー広場及びインラインスケート広場では、利用者のマナー向上と安全利用を目的とした子供向けの教室を開催しました。公園内園路ではランニングイベント、園地では、全国都市緑化よこはまフェアを契機に港北区役所との協働により「メドウガーデン」を作りました。

◆イベント利用実績

営業日	203 日
利用人数	93,814 人



「新横浜公園メドウガーデン」

＜自主事業の実施＞

スポーツを中心として広く市民の参加を促す各種自主事業を実施しました。

主な事業名	実績		備考
定期教室			
スポーツ教室(通年)	2,158人	39日	諸室を活用した「ジュニア運動能力」、「中高齢者最適運動」教室等
日産スタジアム アスレティクスアカデミー(NSAA:通年)	12,189人	141日	東海大学教授 高野進氏が指導する陸上教室
スポーツイベント			
日産スタジアムの芝生でプレーしよう(4,5月)	210人	2日	一般のチームがスタジアムのピッチでプレーできる事業
日産スタジアム選手と体験ツアー(5,7,8月)	580人	3日	横浜F・マリノスの選手と一緒にスタジアムのピッチに立てる事業
ランニング合コン&5時間耐久ルーマラソン(7月)	3,656人	1回	男女のチームをマッチングし、レース後はパーティーを行うイベント
ブリヂストン・日産スタジアム サイクルパークフェスティバル(9月)	8,753人	1回	スタジアムと公園内をコースとする自転車耐久レース
全国統一かけこチャレンジ2017(10月)	1,845人	1回	50m,100mのタイム計測を行い、全国の参加者でのランキングが分かる事業
第11回日産スタジアム駅伝大会supported by ファイテン(1月)	2,206人	1回	フィールド小机と公園内をコースとする4人1チームで襷をつなぐ駅伝大会
第20回日産スタジアム杯少年サッカー大会(1,2月)	6,400人	10日	市内の小学校の部18チーム、中学校16チームが参加する大会
市民協働イベント			
市民活動支援事業(通年)	2,427人	10団体	園内で活動する市民団体に助成金交付等の活動をサポートする事業
環境イベント			
歳時記イベント(4,1月)	-	2事業	こいのぼりの掲揚、風揚げ
自然環境イベント(通年)	-	4事業	サツマイモとサトイモの植付け・収穫、コスモス摘み取り、メドウガーデン等
管理・運営			
ワールドカップスタジアムツアー	1,679人	78日	選手になった気分をリアルに体験できるガイド付き見学ツアー
しんよこフットボールパーク	85,323人	362日	JFA公認ロングバイル人工芝コートの管理運営
新横浜公園ドッグラン	32,250人	168日	市内最大級の天然芝ドッグランの管理運営
日産スタジアム運営ボランティア	2,292人	79日	マリノス戦や自主事業の運営をサポートする活動
スタジアムツアーボランティア	162人	78日	スタジアムツアーの案内ガイド活動

＜エコスタジアム推進の取組み＞

① 照明の LED 化（省エネルギー化）

ラグビーワールドカップ 2019™ 及び 2020 東京オリンピックサッカー競技での会場利用に向けて、横浜市による競技用照明器具の LED 化工事発注に伴う各種調整を行いました。

② 「ヨコハマ 3 R 夢プラン」の推進

当協会にて自主制作した横浜市「ヨコハマ 3 R 夢プラン」の啓発 DVD を、Jリーグ 横浜 F・マリノスホームゲーム 12 試合で大型映像装置にて放映し、エコスタジアムとして啓発を行いました。

③ カーボンオフセットフリーマーケットの開催

カーボンオフセットフリーマーケットを 20 回開催し、フリーマーケットに訪れた車両から排出されたと考えられる CO₂ 排出量の合計 190 トン分の CO₂ 排出権を購入することにより、京都議定書の温室効果ガス削減の目標達成に貢献しました。

④ 独自環境行動の推進

これまで実行してきた環境マネジメントシステム（ISO 14001）を機軸とし、横浜市の環境施策に沿った独自環境行動を新たに設定し推進しました。

三ツ沢公園（ニッパツ三ツ沢球技場など）

横浜市緑の協会・横浜市体育協会がグループを構成し、ニッパツ三ツ沢球技場、陸上競技場、補助陸上競技場及び馬術練習場の管理運営を行いました。

また、三ツ沢公園は、市民に身近で歴史のある運動公園として、スポーツを通じた園内の賑わいづくりや四季を感じながら気軽に体を動かすことができる機会の提供と利用しやすい運動施設として利用促進を図りました。

なお、Ｊリーグ等の開催に加え、サッカーやラグビーの国際大会の大会誘致・実施を、新横浜公園（日産スタジアム）との一体管理により実現しました。

◆利用実績

三ツ沢公園	人数
ニッパツ三ツ沢球技場	262,973 人
三ツ沢陸上競技場	209,372 人
三ツ沢補助陸上競技場	11,724 人
馬術練習場	10,663 人
合計	494,732 人



横浜 FC 戦
(HAMABLUE プロジェクト)

<指定管理事業>

① ニッパツ三ツ沢球技場

ニッパツ三ツ沢球技場では、Ｊリーグ、なでしこリーグ（２部）、天皇杯、平成 29 年度全国高等学校サッカー選手権大会準決勝戦、各種市民大会やジャパンラグビー トップリーグ、関東大学ラグビーリーグ戦、全国高等学校ラグビーフットボール大会神奈川県決勝戦等が行われました。

◆主な行事実績（ニッパツ三ツ沢球技場）

主な大会・行事名	開催月	入場者数
J1 横浜 F マリノス 8 試合(ルヴァン杯含む)	4-3 月	65,413 人
J2 横浜 FC 20 試合	4-3 月	122,719 人
J3 Y.S.C.C. 17 試合	4-3 月	16,168 人
なでしこリーグ2部(シーガルズ、日体大FIELDS) 6 試合	4-3 月	3,585 人
第 97 回天皇杯全日本サッカー選手権大会 5 試合	8-9 月	23,033 人
平成 29 年度全国高等学校サッカー選手権大会神奈川県大会準決勝	11 月	4,750 人
第 96 回全国高等学校サッカー選手権大会 1 回戦、2 回戦	11 月	9,328 人
日朝親善サッカー大会	8 月	100 人
キリンチャレンジカップ 2017 練習会場(ハイチ代表)	10 月	40 人
ジャパンラグビー トップリーグ 1 試合 キヤノン VS NEC	12 月	2,326 人
ジャパンラグビー トップチャレンジリーグ 1 日 2 試合	12 月	1,812 人
関東大学ラグビーリーグ戦グループ 4 日間 8 試合	4-11 月	6,451 人
全国高等学校ラグビーフットボール大会 神奈川県予選決勝	11 月	3,000 人

② 三ツ沢陸上競技場(日本陸連第 2 種公認陸上競技場)

三ツ沢陸上競技場では、横浜市や神奈川県の陸上記録会、中学校や高校の陸上大会、陸上の市民大会及び各区民大会、中学・高校の体育祭、J3 リーグ 1 試合、各種市民サッカー大会、ラグビー大会や横浜 F・マリノスの練習等を行いました。

③ 三ツ沢補助陸上競技場

三ツ沢補助陸上競技場では、国際チビッ子サッカー大会や各区の少年サッカー大会、中学・高校の体育祭、公園感謝 DAY 等の事業を開催しました。

④ 馬術練習場

馬術練習場では、誰もが安全・安心・快適に利用できるよう専用用具の貸出や貸ロッカーレンタルの実施、多様な利用者層・ニーズに対応するため馬に親しむ会や乗馬体験、横浜市民体育大会馬術競技大会を実施しました。

また、平成 30 年 1 月～2 月に三ツ沢公園馬術練習場の全面改良工事を横浜市等の関係機関との協力により実施し、排水性が向上するなど人馬にやさしい乗馬ができるようになりました。



横浜市民大会 馬術競技大会



三ツ沢公園内ポニー散歩



馬場改良工事完成記念セレモニー

＜自主事業の実施＞

① スポーツを中心として広く多くの市民の参加を促す自主事業を実施しました。

事業名	開催日	参加者数
Y.S.C.C. サッカー教室「横浜開港を TOP チーム選手とサッカーでお祝いしよう」	6 月 10 日	188 人
ナイター記録会（横浜市陸上競技協会との共催）	9 月 30 日	612 人
月見ヨーガ	10 月 4 日	41 人
Y.S.C.C. ホームゲーム最終戦「TOP チーム選手と一緒にサッカーしよう」	11 月 19 日	154 人
親子で星空観察会	11 月 25 日	109 人
ニッパツ球技場ピッチ体験「横浜 FC・ニッパツシーガルズ選手 サッカー教室」	2 月 16 日	337 人
ニッパツ球技場バックヤードツアー	2 月 16 日	337 人
Y.S.C.C. ホームゲーム特別企画「TOP チーム選手と一緒にサッカーしよう」	3 月 16 日	荒天中止
横浜 DeNA ランニングクラブ「走り方教室」	3 月 25 日	262 人
青空ヨーガ教室	3 月 25 日	45 人



ナイター記録会



月見ヨーガ



ニッパツ三ツ沢球技場バックヤードツアー

② 「第 2 回三ツ沢公園感謝 DAY」

補助陸上競技場を開放し、日ごろから三ツ沢公園を利用されている皆様や地域の皆様への利用に対する感謝のイベントとして、近隣施設や市民団体等と連携した、多彩な内容のイベントを開催しました。

日にち	行事名	内容	参加者数
3月25日(日)	第2回 三ツ沢公園感謝 Day ※神奈川スポーツセンター、 神奈川県さわやかスポーツ普及委員会、 平沼記念体育館協力	スタンプラリー、輪投げ、起震車体験、はしご消防車搭乗体験、スーパーボールすくい、ラグビートライフット、オリンピック・パラリンピック体験、姿勢測定会、さわやかスポーツ体験会、ラグビー市民大会、タグラグビー&講習会、YSCC ホームゲーム、馬術協会、ポニカロード	5,052人

横浜市スポーツ医科学センター

「市民の健康づくりの推進」「スポーツの振興」「競技選手の競技力の向上」を目的に、クリニック（内科・循環器内科・整形外科・スポーツ整形外科・リハビリテーション科）、大・小アリーナ（体育館）、25mプール、トレーニングルーム、研修室などを併設した施設の運営を行いました。

◆スポーツ医科学センターの主な事業

①スポーツプログラムサービス（SPS）

スポーツ医科学センター	市民の健康づくりの推進 スポーツの振興 競技選手の競技力向上	事業区分	概要
		スポーツプログラムサービス（SPS）	医学的検査・運動負荷試験・体力測定による健康診断と体力測定
		クリニック	内科・循環器内科・整形外科・スポーツ整形外科・リハビリテーション科における診療
		メディカルエクササイズコース（MEC）	医師の処方による運動療法
		スポーツ医事相談・講座講演	市民を対象とした医事相談事業や公開講座
		教室事業	市民の健康増進のための各種スポーツ教室
		競技力向上事業	プロからアマチュアスポーツ選手に対する医学的サポート
		その他事業	施設利用・研究事業・各種連携事業ほか

スポーツプログラムサービス（SPS）は、医学的検査・運動負荷試験・体力測定の実施結果により、生活・栄養・運動について、医師・管理栄養士・スポーツ科学員などの専門スタッフがアドバイスを行う「スポーツ版人間ドック」です。

特に「ロコモティブシンドローム^{（注）}」予防に向けた取り組みを進め、質問紙「ロコモ25」や「最大歩行速度測定」を新たに取り入れました。

（注）運動器の障害による移動機能の低下した状態（日本整形外科学会より引用）

平成29年度 SPS 総利用者数	2,046人
------------------	--------



スポーツプログラムサービス（SPS）

②クリニック（内科・循環器内科・整形外科・スポーツ整形外科・リハビリテーション科）

クリニックは、スポーツ専門医をはじめとする専門スタッフを配置し、スポーツ医学に基づく様々な治療をアマチュアからトップアスリートに対して提供しました。

特に「スポーツリハビリテーション」の経験豊富な理学療法士による運動療法やリハビリテーションにより、疾病の予防・改善や症状の緩和・消失に取り組み、アスリートへのサポートを行いました。

また、アスリートに対する治療のほか、通常の内科・整形外科の診療も実施しました。

そのほか、特定健康診査（健康診断）・特定保健指導については、専門スタッフによる組織的なサポート体制の下で、横浜市国民健康保険加入者の受託機関として受入れを行いました。

クリニックに配置する専門スタッフ

スポーツ専門医(内科・循環器内科・スポーツ整形外科)・保健師・看護師・管理栄養士・理学療法士・スポーツ科学員・運動指導員
--

◆平成 29 年度クリニック受診者数

内科総患者数(特定保健指導・栄養相談含)	3,851 人
整形外科総患者数	21,201 人
リハビリテーション科総患者数	48,287 人



メディカルエクササイズコース(運動療法)の様子

③メディカルエクササイズコース（MEC）

メディカルエクササイズ（MEC）は、内科的・整形外科的疾患を抱え、積極的に運動することで改善が望める方を対象にした「医学的運動療法教室」です。

MEC アリーナ・MEC プールの 2 コースがあり、医師の運動処方に基づいて、専門の資格を持つ指導員が運動指導を行い、延べ 15,226 人（過去最大人数）が参加しました。

特に、膝や腰の整形疾患に特化した「膝コース・腰コース」は、理学療法士が考案した「予防・改善プログラム」の提供を継続して実施し、8,720 人の参加者がありました。

④スポーツセンター医事相談事業・医事講座事業、医事講演

平成 29 年度も市民を対象としたスポーツ医事相談事業を横浜スポーツ医会と連携し、実施しました。

医事相談事業は、市内を 4 エリアに分け、各拠点のスポーツセンターにおいて内科・整形外科の医事相談を行いました。また、スポーツセンターにおいて医事講座も開催しました。

医事講演事業は、行政や競技団体からの依頼を受け、管理栄養士や指導員が講師となり、健康に関する講話や実技指導を実施しました。

◆スポーツセンター医事相談・医事講座参加者数

スポーツセンター医事相談		スポーツセンター医事講座	
内科	45 人	内科	47 人
整形外科	92 人	整形外科	34 人

◆主な医事講演

時期	講座名	講師
平成 29 年 5 月	熱中症対策・応急手当講話 (新羽中学校)	スポーツ医科学センター リハビリテーション科 窪田智史
平成 29 年 6 月～	神奈川県警察 ライフプランセミナー30・40	スポーツ医科学センター 健康科学課長 江藤和広 他
平成 29 年 12 月	食育講演会(中川西中学校)	スポーツ医科学センター 内科 管理栄養士 高木久見子
平成 30 年 2 月	平成 29 年度神奈川県医師会 健康スポーツ医部会	スポーツ医科学センター センター長 青木治人
平成 30 年 2 月	緑区民スポーツ人の集い	スポーツ医科学センター リハビリテーション科長 鈴川仁人
平成 30 年 3 月	生活習慣病予防講話 (横浜税関)	スポーツ医科学センター 健康科学課長 江藤和広

⑤教室事業

1年間を通じて体操・水泳・トレーニングを行うスポーツ教室と1年を4期に分けて「太極拳」・「フラダンス」などの種目を行う健康教室を開催しました。

体操・水泳発表会の開催や一般市民向けのイベントなどを行った結果、スポーツ教室は60,477人、健康教室は11,175人の参加がありました。



体操教室

目的別教室では、医師などの専門スタッフの下で安心・安全な減量を行う「減量・脂肪燃焼教室」を年3回の申込から、毎月申し込める形態に変更し、延べ894人の参加者がありました。

また、ロコモティブシンドローム予防・改善への取り組みを強化するため、姿勢・歩き方を改善する「筋力向上・姿勢改善教室」を実施しました。SPSに加え、簡易な体力測定を定期的に行い、自身の状況を確認しながら実施し、延べ4,664人の参加者がありました。

◆教室事業一覧

区分	実施教室
スポーツ教室	「体操競技」「水泳」「筋力向上・姿勢改善」教室
健康教室	「親子リミックス」「骨盤調整」「太極拳」「ピラティス」「フラダンス」「社交ダンス」「機能改善ヨガ」「健康ヨガ」「シェイプアップボクシング」「ジュニアヒップホップ」教室
目的別教室	「減量・脂肪燃焼教室」「筋力向上・姿勢改善教室」「少年野球クリニック」その他トレーニングルームにおける各種教室

⑥競技力向上事業

競技選手の競技力向上をサポートするため、地元のプロや実業団のスポーツチーム等を対象としたメディカルチェックや各競技に即した専門的な体力測定、横浜市のジュニア競技者に対するジュニア医科学マルチサポート、各競技団体のジュニア選手を対象としたジュニア SPS などを実施しました。

また、「横浜ビー・コルセアーズ」へのメディカルサポートを行うことで、プロスポーツ選手の競技力向上・当センターの認知度向上を図りました。

また、ゴールボール女子日本代表チームのトレーナーとして、加藤瑛美理学療法士（リハビリテーション科所属）が国際競技大会に帯同し、ゴールボール女子日本代表チームの活躍に貢献いたしました。

◆ジュニア競技力向上事業【再掲】

ジュニア医科学マルチサポート		少年野球メディカル	
空手	15 人	延べ参加者数	1,148 人
体操	20 人	実施回数	10 回

◆医科学研修の開催【再掲】

開催日	1 月 13 日(土)・20(土)・27 日(土) 全 3 回
テーマ	スポーツのケガについての正しい知識とテーピング
対象者	横浜市内在住・在勤・在学の指導者、選手、保護者
参加人数	合計 92 人
講師	スポーツ医科学センターリハビリテーション科 松田 匠生

開催日	2 月 11 日(日)
テーマ	長く競技を続けるには～良い医師探しとジュニア期に必要なトレーニング(第1部) コーディネーショントレーニングの基礎理論(第2部)
対象者	横浜市内在住・在勤・在学の選手、指導者及び保護者
参加人数	合計 54 人
講師	日本体育協会公認アスレティックトレーナー 松井 健一氏(第1部) 元北海道日本ハムファイターズトレーナー 多田 久剛氏(第2部)

開催日	2 月 24 日(土)
テーマ	スポーツ医科学研修知って得する!!こどものスポーツ講座
対象者	横浜市内在住・在勤・在学の選手、指導者及び保護者
参加人数	合計 41 人
講師	地域スポーツ振興部健康づくり事業課 岸 由紀夫

⑦その他事業

施設の特性を活かし、関連する各種事業を実施しました。

区分	事業内容
施設利用	25mプール・トレーニングルーム利用
施設貸出	アリーナ貸出・研修室貸出
受託事業	資源循環局各区事務所で資源収集に従事する職員に対する「腰痛検診」
研究事業	スポーツ医科学に関する研究及び研究成果の学会等での発表、論文作成
各種連携事業	・スポーツセンター等でのスポーツ医科学に関する市民向け講演 ・西・中・金沢 SC で実施する「スポーツセンター膝腰 MEC」への巡回指導 ・「スポーツ・レクリエーションフェスティバル」で『スポ医科健康チェック』等実施 ・横浜商業高校(Y校)へのメディカルサポート
広報 PR 事業	広報誌やホームページを通してスポーツ医科学情報を提供
人材育成事業	市体協職員に対するスポーツ医科学研修、運動療法の実践指導

屋内・屋外プール

屋内プール5施設（旭、栄、保土ヶ谷、都筑、金沢、※港南は耐震工事による長期休館）及び屋外プール1施設（横浜プールセンター、※本牧市民プールは施設老朽化により営業休止）の運営を行い、市民のスポーツ・レクリエーションの普及・振興、健康増進に寄与しました。

より多くの集客を図るため、体験イベント・水泳教室などの他、軽運動ルームを活用した健康教室やダンス教室事業を拡充しました。

また、屋外プールにおいては、オフシーズンの施設の有効活用を図るため、船舶ラジコンの利用、撮影会等の場として活用しました。



都筑プール（幼児水泳教室）

◆屋内プール利用実績

施設名	合計利用人数	うち水泳教室数	参加人数	うち体操教室数	参加人数
旭プール	118,452 人	28 教室	18,191 人	7 教室	6,790 人
港南プール	—	—	—	—	—
栄プール	93,804 人	29 教室	21,279 人	4 教室	321 人
保土ヶ谷プール	94,469 人	62 教室	22,794 人	5 教室	2,535 人
都筑プール	172,452 人	60 教室	33,240 人	—	—
金沢プール	172,168 人	28 教室	15,686 人	8 教室	2,569 人
合計	651,345 人	207 教室	111,190 人	24 教室	12,215 人

◆屋外プール利用実績

施設名	合計利用人数
横浜プールセンター	109,266 人

テニスガーデン

緑テニスガーデン（10面）、根岸テニスガーデン（9面）及び泉中央テニスガーデン（11面）において、テニスコートの一般貸出しを行ったほか、子どもから大人まで広く市民が参加できるテニス教室を開催しました。

なお、8月に緑テニスガーデンにおいて、雷雨による冠水でコートに大きな被害が発生し、復旧までに1ヶ月を要しました。



リニューアル工事後のコート
（緑テニスガーデン）

◆利用実績

施設名	合計人数	貸コート人数	教室参加人数	イベント参加人数
緑テニスガーデン	50,020 人	32,383 人	16,596 人	1,041 人
根岸テニスガーデン	63,811 人	16,463 人	46,186 人	1,162 人
泉中央テニスガーデン	39,715 人	17,719 人	15,669 人	6,327 人
合計	153,546 人	66,565 人	78,451 人	8,530 人

鶴見川漕艇場

ボート・カヌーの利用、貸出しなどの管理運営の他、市民の誰もが気軽に水上スポーツを親しむことができる環境づくりを目的に、ボートやカヌーの教室を開催しました。利用者からの要望もあり平日(火・木)カヌー教室も始めました。

◆利用実績

艇利用	5,614 艇
利用人数	26,981 人

◆教室実績

教室名	教室数	参加人数
ボート・カヌー教室	12 教室	87 人
平日カヌー教室	8 教室	12 人



カヌー教室

横浜みなとみらいスポーツパーク

平成 18 年 7 月から平成 29 年 11 月まで長年にわたり、サッカー、フットサル、ラグビーなどのフィールド系スポーツにご利用いただきました。また、クラブハウス内の会議室では、ピラティス等の教室を開催しました。

◆利用実績

種別	人数
フィールド利用	355,330 人
会議室利用	42,630 人
ランニングステーション利用	2,228 人
合計	400,188 人



みなとみらいでサッカー

たきがしら会館

プロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」の練習場として、チームの運営に協力したほか、チームとの連携事業を通じてプロスポーツの普及啓発を行いました。

また、地域のニーズを踏まえて子どものスポーツ教室の充実を図りました。

ダンス系の教室では、日ごろの練習の成果を表現する場として「ダンス発表会」を定期的に開催し、多くのお客様から好評を得ました。

そのほか、区民卓球・バレーボール大会開催への協力や、地域団体との協働事業を積極的に開催し、施設の一層の利用促進を図りました。

◆利用実績

利用団体数	6,708 団体
利用人数	132,778 人

◆主な教室事業の実績

種別	人数
ジュニアダンス(低学年・高学年)	1,854 人
ジュニア野球(基礎・応用)	1,807 人
ジュニアバスケットボール(低学年・高学年)	1,276 人
幼児体操(火曜・木曜日)	970 人
骨盤ヨガ	910 人



ダンス発表会
(たきがしら会館ホール)

神奈川スケートリンク 【愛称:横浜銀行アイスアリーナ】

当協会自主運営施設として、安全を第一に据えたうえで、一般滑走利用や各種教室事業、イベント事業を行い、多くの皆様にスケートを楽しんでいただきました。

また、24 時間営業を行い、主に深夜や早朝の時間において、フィギュアスケートやアイスホッケー、カーリングなどの氷上競技団体の活動場所としてご利用いただきました。

① 一般滑走 (午前 10 時から午後 6 時 30 分)

広く一般市民がアイススケートを楽しめるよう一般滑走を実施しました。

② スケート教室事業 (一般滑走時間帯を中心に、一部早朝・夜間)

3 歳から大人まで、年齢やスケート技術のレベルに応じて参加できるよう各種スケート教室を実施しました。

- ・フィギュアスケート教室 (幼児・小学生から大人・選手)
- ・短期スケート教室 (夏休み 他)
- ・団体向け教室 (幼稚園・学校・放課後キッズクラブ・子ども会 他)

③ 貸切営業 (午後 6 時 30 分から午前 10 時)

夜間と早朝の時間帯に、クラブや団体向けの貸切営業を行いました。

④ 神奈川県制 90 周年記念事業 (8 月)

冬季オリンピックのフィギュアスケート男子シングルにて輝かしい活躍をされている羽生結弦選手を招へいし、華麗な演技を披露していただいたほか、スケートを学ぶ子ども達を対象にスケート教室を開催するなど、区制 90 周年記念事業の盛り上げに貢献しました。

◆利用実績

一般利用者	83,321 人
団体利用者	20,718 人
教室利用者	133,891 人
貸切利用者	57,758 人
合計	295,688 人



羽生結弦選手の演技



羽生結弦選手による教室指導



羽生結弦選手による教室指導

8 スポーツ団体等育成事業【定款第4条第1項第1号】

(1) スポーツ団体育成事業

ア 交流事業

横浜市のスポーツの分野で活躍・功労のあった方々及びスポーツ関係者との交流促進のため、「第52回新春横浜スポーツ人の集い」を開催しました。

開催日	平成30年1月26日(金)
会場	横浜文化体育館
参加人数	1,098人

イ スポーツ表彰事業

各種スポーツ大会において、顕著な成績をおさめた個人・団体やスポーツ振興に寄与した個人を表彰する横浜スポーツ表彰を実施しました。また、教育委員会表彰等の各種表彰への推薦を行いました。

【横浜スポーツ表彰】

○個人：189人

○団体：14チーム

ウ 協力町村来浜事業

少年自然の家が設置されている「昭和村（群馬県）」、「南伊豆町（静岡県）」の各町村の児童を横浜に招待し、横浜スタジアムでの野球観戦や、「カップヌードルミュージアム」・「はまぎんこども宇宙科学館」等の施設見学、中華街での食事などを通じ、子どもたちに横浜への理解と親しみを深めてもらう事業を行いました。



各町村の児童を横浜に招待

9 協会運営事業【定款第4条第1項第6号及び第5条】

(1) 中期計画および協約

ア 第3期中期計画および協約(平成27～29年度)

平成29年度は中期計画及び協約ともに最終年度となりました。中期計画で掲げる4つの方向性に沿った事業展開を進め、目標の達成状況は、各部・課においてPDCAサイクルに則り進捗を管理しました。結果は、四半期ごとに局部長会議にて報告し、課題等について協会内で情報の共有を行いました。

【中期計画4つの方向性】

1	指定管理の確実な獲得と質(サービス)の向上
2	地域スポーツの振興に向けた地域支援の仕組みの再構築
3	協会の新たな軸となる事業の企画・立案・実施
4	人材育成と組織の強化

【中期計画および協約目標】

		目標	H29実績	達成状況
目標1	事業参加者数を100万人以上にする	100万人以上	1,698,917人	169.8%
	施設利用者数を1,000万人以上にする	1,000万人以上	10,789,563人	107.8%
目標2	事業活動収入に対する補助金以外の収入の比率90%以上を維持する	90%以上	91.7%	+1.7P
	事業活動支出に対する補助金以外の収入の比率90%以上を維持する	90%以上	95.0%	+5.0P
目標3	職員のモチベーションを高め、組織の活性化を図るよう、人材育成計画を整備し実施する	計画の実施・見直し	計画の実施・見直し	達成

イ 第4期中期計画(平成30～32年度)

今後3年間のテーマを「チャレンジ&チェンジ」とする第4期中期計画を、3月開催の「平成29年度第5回理事会」にて承認いただき策定しました。

【中期計画目標】

	目標	成果指標
目標1	地域や加盟団体等とのつながりを活かした事業展開	事業参加者数：129千人 参加加盟団体数：134団体 障害者参加事業数：91事業 地域支援エリア充足率：拡充
目標2	スポーツ・健康産業へのチャレンジによる収益源の多様化	新たな収益事業の確立
目標3	管理施設の確実な運営	提案事項の達成率：100% 事業参加者数：2,130千人
目標4	次期指定管理事業への関わり方の再検討	当協会の応募への考え方を整理 応募施設決定プロセスを明確化
目標5	ラグビーワールドカップ2019™・東京2020オリンピック・パラリンピック大会成功への貢献	延べ事業数：125事業
目標6	事業変革に対応できる人材育成と安定的な財務体質の確立	職員意識調査スコア 【人材育成3.3・健康経営3.3】 流動比率168%・自己資本比率51.2%

(2) 危機管理に対する取組

市民の信頼に応え、安全・安心を確保する責務を果たすべく、協会職員の防災意識の高揚を図るため、事務局及び全事業所で防災訓練を実施しました。



協会職員参集訓練(事務局)

(3) 社会的責任に対する取組

ア コンプライアンスの推進

法令遵守や倫理保持を徹底し、公正な職務遂行及び適正な法人運営の確保に努めました。

また、個人情報マネジメントシステム事業の適正執行を監査し、同システムを運用しています。

イ 社会貢献活動

① ボランティア団体「横浜支援隊」への参加

平成 29 年 11 月 24 日～26 日に、協会職員が参加し、岩手県大槌町の仮設住宅で、健康づくり教室などを実施しました。



岩手県大槌町の仮設住宅

② インターンシップ・職業体験の受入や清掃活動への参加

大学生インターンシップや中学生を対象にしたスポーツセンター職業体験の受入れ、また、自治会町内会と協力しながら協会職員が町内の清掃活動等を実施しました。

(4) 賛助会員事業

協会の理念やそれに基づく事業展開を広くアピールし、その活動に賛同をいただいた市民や法人の皆様から、2,271,000 円の賛助会費を納入いただきました。

賛助会費につきましては、健康・体力づくり事業やスポーツ人材の養成・育成活用事業、またスポーツ団体等の育成事業などに活用しました。

(5) 広報 PR 事業

ア 協会ホームページでの管理運営施設や各種事業の案内

管理運営施設や各種事業の案内、また、ディスクロージャーの観点から事業計画書や事業報告書等、協会が保有する情報の公開に努めました。

◆平成 29 年度アクセス数 13,557,549 件

イ 協会キャラクター「キャプテンわん」販売によるPR活動

当協会キャラクター「キャプテンわん」のグッズの一般販売を行いました。

(6)基金の運用

ア ワールドカップ決勝戦開催記念基金の運用

みなとみらいスポーツパークの解体撤去の決定に伴い、基金の全額を横浜市に寄附することについて、平成 30 年 2 月 13 日に開催された運営委員会で議決され、平成 30 年 3 月 26 日開催の第 5 回理事会において承認いただきました。

イ 横浜こどもスポーツ基金の運用

「横浜こどもスポーツ基金」は、障害のあるこどもや恵まれない環境の子どもたちを支援・援助することを目的に平成 25 年度に設置されました。当協会は、その事務局業務を行いました。

横浜市内の各プロチームや加盟団体等の実施する観戦事業事業、交流事業に助成するとともに、同基金の啓発事業や寄附の募集を行いました。

(7)駐車場の運営

横浜アリーナに近接する新横浜駐車場や、馬場駐車場（鶴見区）の 2 か所の駐車場を運営しました。。

◆利用台数実績

種別	延べ台数
月極駐車場	632 台
時間貸駐車場	97,786 台

Ⅱ 処務の概要

1 評議員に関する事項（定款第11条関係）

（平成30年3月31日現在 評議員28名）

No	役職	氏 名	所 属 等
1	評議員	小 野 謙 治	横浜市日本拳法連盟理事長
2	評議員	加 藤 範 義	一般社団法人横浜サッカー協会副会長
3	評議員	小 島 永 三	横浜バスケットボール協会副会長
4	評議員	草 野 茂	一般社団法人横浜水泳協会専務理事
5	評議員	鈴 木 信 夫	横浜市ダンススポーツ連盟副会長
6	評議員	武 石 敏 勝	N P O 法人横浜市馬術協会会長
7	評議員	廣 瀬 正 春	横浜市ソフトボール協会理事長
8	評議員	古 谷 良 子	横浜市太極拳協会副会長
9	評議員	甘 粕 完 治	横浜市バドミントン協会理事長
10	評議員	石 井 清 一	横浜市山岳協会会長
11	評議員	大 西 敏 夫	横浜市アーチェリー協会理事長
12	評議員	田 邊 賢 一	横浜市スポーツチャンバラ協会会長
13	評議員	下 田 秀 美	保土ヶ谷区体育協会副会長
14	評議員	小 野 田 進	中区体育協会副会長
15	評議員	永 野 清 司	瀬谷区体育協会顧問
16	評議員	小 山 洋 一	横浜市立小学校体育研究会顧問
17	評議員	鈴 木 秀 雄	関東学院大学名誉教授
18	評議員	高 橋 和 子	横浜国立大学教授
19	評議員	富 田 幸 博	日本体育大学教授
20	評議員	嶋 田 充 郎	株式会社テレビ神奈川報道局長
21	評議員	小 川 純 子	日本放送協会横浜放送局長
22	評議員	小 田 治 男	一般社団法人横浜市医師会横浜スポーツ医会会長
23	評議員	和 城 信 行	神奈川新聞社統合編集局運動部長
24	評議員	直 井 ユカリ	横浜市民局スポーツ振興部長
25	評議員	直 井 純	横浜市教育委員会事務局指導部長
26	評議員	中 野 創	横浜市環境創造局公園緑地部長
27	評議員	平 井 孝 幸	緑区スポーツ推進委員連絡協議会会長
28	評議員	小 坂 恵美子	横浜市婦人スポーツ団体連絡協議会会長

2 評議員人事（定款第 11 条関係）

(1)平成 29 年 7 月 26 日付就任

評議員 直井 ユカリ
 評議員 直井 純
 評議員 中野 創
 評議員 平井 孝幸

(2)平成 29 年 7 月 26 日付辞任

評議員 大川 敏彰
 評議員 長谷川 祐子
 評議員 橋本 健
 評議員 金谷 庄三

(3)平成 30 年 1 月 30 日付就任

評議員 和城 信行

(4)平成 30 年 1 月 30 日付辞任

評議員 佐藤 浩幸

3 評議員選定委員会に関する事項（定款第 12 条関係）

回	開 催 日	内 容	開催場所等
1	平成 29 年 7 月 26 日	1 評議員の選任について	事務局会議室
2	平成 30 年 1 月 30 日	1 評議員の選任について	事務局会議室

4 評議員会に関する事項（定款第 16・20 条関係）

回	開 催 日	議 案	開催場所等
1	平成 29 年 6 月 26 日	第 1 号議案 平成 28 年度事業報告 第 2 号議案 平成 28 年度決算書 第 3 号議案 役員の選任 第 4 号議案 評議員候補者の推薦	事務局会議室
2	平成 30 年 1 月 10 日	第 1 号議案 評議員候補者の推薦	書面表決

5 役員に関する事項（定款第 22 条関係）

（平成 30 年 3 月 31 日現在 理事 19 名 監事 2 名）

No	役職	氏 名	所 属 等
1	会 長	山 口 宏	横浜野球協会会長・横浜野球連盟会長・ 中区体育協会会長・(株)共栄社代表取締役社長
2	副会長 兼 専務理事	濱 陽 太 郎	専務理事
3	副会長	河 原 智	横浜市卓球協会会長
4	副会長	尾 島 良 一	横浜ハンドボール協会副会長
5	副会長	日 下 啓 二	横浜市テニス協会会長
6	常務理事	福 島 雅 樹	事務局長 兼 総務経営局長
7	常務理事	伊 藤 保 則	地域スポーツ・施設経営局長
8	常務理事	勝 山 秀 男	スポーツ事業局長
9	常務理事	倉 知 秀 朗	公園管理局长
10	常務理事	久 保 田 信 義	警備統括監
11	理 事	森 孝 正	横浜市体操協会副会長
12	理 事	今 村 逸 夫	横浜市クレー射撃協会事務局
13	理 事	黒 川 典 功	横浜市柔道協会理事長
14	理 事	菊 池 侃 二	青葉区体育協会会長
15	理 事	伊 澤 万 樹	旭区体育協会会長
16	理 事	石 渡 元	横浜市立中学校体育連盟会長
17	理 事	吉 備 カ ヨ	株式会社ジョビア代表取締役会長
18	理 事	玉 木 伸 和	横浜市立大学名誉教授
19	理 事	西 山 雄 二	横浜市市民局長
1	監 事	齋 藤 裕 昭	横浜市陸上競技協会副会長
2	監 事	齋 藤 貴 司	ベイ・タックス税理士法人 代表社員税理士

6 役員人事（定款第 22 条関係）

（1）平成 29 年 6 月 26 日付就任（任期満了に伴う改選）

代表理事	山口	宏
副会長 兼 専務理事	濱	陽太郎
副会長	河原	智
副会長	尾島	良一
副会長	日下	啓二
常務理事	福島	雅樹
常務理事	伊藤	保則
常務理事	勝山	秀男
常務理事	倉知	秀朗
常務理事	久保田	信義
理事	森	孝正
理事	今村	逸夫
理事	黒川	典功
理事	菊池	侃二
理事	伊澤	万樹
理事	石渡	元
理事	吉備	カヨ
理事	玉木	伸和
理事	西山	雄二
監事	齋藤	裕昭
監事	齋藤	貴司

（2）平成 29 年 6 月 26 日付退任

理事	山口	憲一
理事	齋藤	裕昭
理事	菜花	好和
理事	山崎	健志
理事	青木	治人
監事	小川	肇

7 理事会に関する事項（定款第 31・32・35 条関係）

回	開催日	議案	開催場所等
1	平成 29 年 6 月 9 日	第 1 号議案 平成 28 年度事業報告 第 2 号議案 平成 28 年度決算書 第 3 号議案 評議員候補者の推薦 第 4 号議案 第 1 回評議員会開催日及び議案の決定 第 5 号議案 横浜文化体育館再整備の PFI 事業における出資	事務局会議室
2	平成 29 年 6 月 26 日	第 1 号議案 役付理事の選定 第 2 号議案 専門委員会及び区体協代表者会議の委員長の選任 第 3 号議案 平成 28 年度における公益目的事業の剰余金の取り扱い	事務局会議室
3	平成 29 年 10 月 31 日	第 1 号議案 専門委員会・区体協代表者会議副委員長及び専門委員会委員の選任	書面表決
4	平成 29 年 12 月 19 日	第 1 号議案 平成 29 年度横浜スポーツ表彰被表彰者 第 2 号議案 評議員候補者の推薦 第 3 号議案 平成 29 年度第 2 回評議員会について	事務局会議室
5	平成 30 年 3 月 26 日	第 1 号議案 ワールドカップ決勝戦開催記念基金特定資産の寄附 第 2 号議案 第 4 期中期計画（2018～2020 年度） 第 3 号議案 平成 30 年度事業計画書 第 4 号議案 平成 30 年度予算書 第 5 号議案 理事との利益相反取引 第 6 号議案 重要な職員の任命	事務局会議室

8 職員に関する事項（定款第 42 条関係）

職員数 281 名（平成 30 年 3 月 31 日現在）

内 訳

横浜市派遣職員	7 名
固 有 職 員	1 5 0 名
一 般 職 員	9 名
嘱 託 職 員	1 1 5 名
合 計	2 8 1 名

9 委員会（定款第 43 条関係）

委員会名	回	開 催 日	内 容
総務委員会	1	平成 29 年 11 月 6 日	1 第 52 回新春横浜スポーツ人の集い 実行委員会について 2 賛助会費について
市民スポーツ 委員会	1	平成 29 年 12 月 5 日	1 平成 29 年度横浜スポーツ普及功労 賞候補者（案）について
競技委員会	1	平成 30 年 3 月 20 日	1 平成 30 年度事業について 2 障害者アスリートの発掘・育成事業 について

10 連絡協議会（定款第 43 条関係）

会議名	回	開催日	内 容
加盟団体代表 者会議	1	平成 29 年 8 月 3 日	1 役員及び評議員並びに専門委員長の 紹介 2 役員及び評議員の退任に伴う表彰 3 横浜市体育協会からのお知らせ 4 講演「障害者のスポーツにおける指 導者」
区体協代表者 会議	1	平成 29 年 6 月 12 日	1 横浜市体育協会理事会報告について 2 各区交流スポーツ大会について 3 各区体育協会大会等参加者数 4 広報媒体（Sports よこはま）を活用 した PR について 5 区体育協会代表者会議 委員長・副 委員長の選出について 6 区体育協会の情報交換 7 その他

会議名	回	開催日	内 容
	2	平成 29 月 9 月 11 日	1 横浜市体育協会 平成 28 年度事業報告について 2 各区体育協会役員について 3 区種目協会加盟団体一覧等について 4 各区情報交換 5 専門委員会の委員推薦について 6 その他
	3	平成 29 月 11 月 13 日	1 平成 29 年度上半期各区体育協会公益目的事業実施状況について 2 ウォーキングポイント事業の実施状況について 3 区体育協会の運営と課題について 4 各区情報交換 5 その他
	4	平成 30 年 2 月 19 日	1 広報媒体（Sports よこはま）を活用した P R について 2 横浜市体育協会理事会報告について 3 各区情報交換 4 その他

1 1 加盟団体（定款第 44 条関係）

加盟団体数 74 団体（平成 30 年 3 月 31 日現在）

区 分	団体数
加盟競技団体	5 2
加盟学校団体	3
加盟地域団体	1 8
加盟体育団体	1
合 計	7 4

12 各種表彰（定款第4条関係）

平成29年度公益財団法人横浜市体育協会

（1）スポーツ功労賞

体育・スポーツの進歩・発展に顕著な功績をなした者、及び価値ある研究調査をなした者

No.	氏 名	所属
1	武田 一郎	青葉区体育協会
2	長谷川 義洋	横浜市合気道連盟
3	山田 みね子	横浜市インディアカ協会
4	関場 和子	横浜市テニス協会
5	白木 雅子	横浜市綱引連盟
6	中川 豊弘	横浜市中学校体育連盟
7	水野 良一	横浜市剣道連盟
8	山下 信男	横浜市ソフトボール協会
9	横山 純	日本ローラースポーツ連盟
10	鈴木 満	横浜市柔道協会
11	鈴木 英一	横浜スキー協会
12	小川 伸一	横浜バレーボール協会
13	須貝 政則	横浜ハンドボール協会
14	服部 政男	横浜市弓道協会
15	小澤 好一	横浜市立小学校体育研究会
16	工藤 政実	横浜市バドミントン協会
17	千村 保	横浜市陸上競技協会
18	濱崎 文博	横浜市カヌー協会
19	佐藤 征男	横浜野球連盟
20	笹原 健司	横浜バスケットボール協会
21	小清水 貢	一般社団法人横浜水泳協会

No.	氏 名	所属
22	加古 文彦	横浜市空手道連盟
23	平野 佳子	横浜市レクリエーション連合
24	和田 雅子	横浜市レクリエーション連合
25	田島 隆道	一般社団法人横浜サッカー協会
26	吉田 雅彦	横浜野球協会
27	久保田 敏子	緑区体育協会
28	山野井 正郎	港南区体育協会
29	横山 典子	港北区体育協会
30	川戸 政角	西区体育協会
31	堤 章	神奈川区体育協会
32	神野 真	泉区体育協会
33	町永 和彦	旭区体育協会
34	林 紘男	中区体育協会
35	和田 誠治	戸塚区体育協会
36	小野 智史	南区体育協会
37	芝本 正治	瀬谷区体育協会
38	横山 謙一	都筑区体育協会
39	松本 留美子	横浜市体操協会
40	鈴木 信太郎	NPO法人横浜市ボート協会
41	齋田 昌仁	磯子区体育協会

（2）優秀指導者賞

体育・スポーツの指導者として、優秀な選手又はチームを育成した者

No.	氏 名	所属
1	重黒木 英俊	横浜市剣道連盟
2	高松 正裕	横浜市柔道協会
3	田中 徳孝	横浜市陸上競技協会
4	村上 純二	横浜市空手道連盟
5	大塚 義明	横浜市スポーツチャンバラ協会
6	坂本 信子	中区体育協会
7	小林 秀行	瀬谷区体育協会
8	高橋 義則	障害者スポーツ文化センター横浜ラポール
9	瀬尾 京子	横浜市体操協会
10	竹花 康太郎	横浜市健康福祉局

(3) 優秀選手賞(個人)

著名な大会で優秀な成績を示した者

No.	氏 名	所属
1	田中 空	武相高等学校
2	笹尾 明日香	横浜隼人高等学校
3	仲澤 友莉菜	杉浦紀子バトンスタジオ
4	平久井 愛由	杉浦紀子バトンスタジオ
5	齋藤 晟	杉浦紀子バトンスタジオ
6	山村 美波	ヨコハマリトルメジャレッツ
7	荒井 久範	ヨコハマリトルメジャレッツ
8	山口 梨花	森村学園初等部
9	勝見 洋介	神奈川県警察
10	高橋 萌子	神奈川県警察
11	村尾 三四郎	桐蔭学園高等学校
12	賀持 喜道	桐蔭学園高等学校
13	朝飛 七海	桐蔭学園高等学校
14	林 純子	逗子なぎさ
15	泉谷 駿介	武相高等学校
16	館澤 亨次	東海大学
17	宮坂 楓	ニッパツ
18	今村 咲織	順天堂大学
19	北村 夢	日本体育大学
20	江島 雅紀	日本大学
21	米山 大晟	横浜市立茅ヶ崎中学校
22	大谷 憲弘	エスクァティア
23	鈴木 豪	エスクァティア
24	田村 陽	神奈川県立厚木商業高等学校
25	長谷川 直輝	K's GYM横浜
26	赤川 智子	アサマトレーニングクラブ
27	松尾 賢太郎	
28	柳川 大樹	スポーツプラザ報徳金沢
29	竹内 智哉	ヨコハマスイミングクラブ
30	中田 圭帆子	イトマンスイミングスクール永田台校
31	泉原 凧沙	コナミスポーツクラブ天王町/ 横浜市立鶴ヶ峰中学校
32	小林 麗	イトマンスイミングスクール港北校
33	小方 颯	イトマンスイミングスクール港北校
34	佐藤 凜子	全日本空手道一友会横浜飯塚道場
35	高木 真由	全日本空手道志空会横浜道場
36	三浦 拓己	横浜北松濤館
37	雨宮 悠華	桜空横浜本部道場
38	山村 知暉	横国翔剣会スポチャンクラブ
39	渡邊 珠鈴	県立武道館スポチャンクラブ

No.	氏 名	所属
40	渡邊 理仁	県立武道館スポチャンクラブ
41	奥永 悟生	山王台スポチャンクラブ
42	伊藤 匠	横浜馬車道スポチャンクラブ
43	松田 知幸	神奈川県警察
44	一ノ渡 桜	法政大学
45	岩佐 暖	神奈川大学
46	齋藤 慧	神奈川大学
47	神保 悠馬	横浜修悠館高等学校
48	平松 花音	本間道場
49	平松 望奈	本間道場
50	海老原 拳人	チームヒルズ
51	タカギ ルナ	チームヒルズ
52	小嶋 みなと	チームヒルズ
53	盛田 めぐみ	チームヒルズ
54	岡部 祐介	ライフネット生命保険株式会社
55	小林 久枝	障害者スポーツ文化センター横浜ラポール
56	佐藤 夏菜子	障害者スポーツ文化センター横浜ラポール
57	階戸 健太	神奈川県立上矢部高等学校
58	高居 千紆	日本体育大学
59	花牟禮 潔	横浜市立盲特別支援学校
60	本 由佳子	品川区役所
61	浜本 純矢	日出学園日出高等学校
62	林田 泰河	神奈川区役所
63	本郷 雅博	株式会社東急ウィル
64	上田 真義	第一生命チャレンジド株式会社
65	芹澤 美希香	神奈川県立麻生養護学校
66	武田 芳徳	社会福祉法人共助会特別養護老人ホーム福寿園横浜
67	齊藤 元希	横浜隼人高等学校
68	北本 理子	横浜市立盲特別支援学校
69	吉川 碧人	(株)ニッパツハーモニー
70	木下 佑輝	株式会社ひなり
71	堀内 信雄	障害者スポーツ文化センター横浜ラポール
72	中島 和子	浜卓会
73	鈴木 弥生	本間道場
74	白井 健三	日本体育大学
75	村上 茉愛	日本体育大学
76	竹花 康太郎	横浜市立ろう特別支援学校
77	池田ブライアン雅貴	慶應義塾大学
78	田嶋 将太	よこはまYSMC体操クラブ

(4) 優秀選手賞(団体)

著名な大会で優秀な成績を示したチーム

No.	団 体	種目
1	横浜隼人中学校女子卓球部	卓球
2	桐蔭学園高等学校柔道部男子	柔道
3	桐蔭学園高等学校柔道部女子	柔道
4	神奈川A	バドミントン
5	神奈川大学陸上競技部駅伝チーム	陸上
6	日本体育大学陸上競技チーム	陸上
7	日本体育大学陸上競技チーム	陸上
8	川上北ブルーデビルス	バスケットボール
9	イトマンスイミングスクール港北校	水泳
10	神奈川選抜	柔剣道
11	日本体育大学体操競技部女子チーム	体操
12	桐蔭学園高等学校ラグビー部	ラグビー

(5) スポーツ奨励賞(個人)

マスターズ選手権大会等において優秀な成績をあげた者

No.	氏 名	所属
1	平島 夏帆	池上支部照己館
2	石河 恵美	浜卓会
3	境 真由美	横浜スポーツマンクラブ
4	土佐 昭子	浜卓会
5	珠玖 幸子	浜卓会
6	鈴木 常夫	横浜市柔道協会
7	松本 勇治	神奈川県警察
8	田中 秀昌	横浜市立上郷中学校
9	坂本 周作	あざみ野柔友会
10	池田 百合子	EDGE
11	池田 正輝	EDGE
12	吉村 華余	EDGE
13	綿貫 麻衣子	EDGE
14	田窪 達	EDGE
15	三浦 彩華	スポーツクラブルネサンス港南台
16	小原 明德	ザバス藤が丘
17	富田 健一	ザバス藤が丘
18	富田 智子	ザバス藤が丘
19	古田 和子	ザバス藤が丘
20	浅田 治	ザバス藤が丘
21	小口 真利子	ザバス藤が丘
22	畑中 浩和	両国きんぎょ
23	手中 正	両国きんぎょ
24	畔柳 美津子	両国きんぎょ
25	渋谷 浩志	
26	小野 房子	
27	伊藤 篤	コナミススポーツクラブ横浜
28	秋山 浩二	コナミススポーツクラブ横浜
29	菊原 珠花	チームカナロア
30	渡邊 改三	サンウェイ横浜

No.	氏 名	所属
31	坂上 優子	サンウェイ横浜
32	馬江 治喜	サンウェイ横浜
33	仲丸 徹雄	サンウェイ横浜
34	米沢 祥子	サンウェイ横浜
35	鴨下 美江子	サンウェイ横浜
36	寺田 定夫	サンウェイ横浜
37	小葉松 能理子	mimiスイミングクラブ
38	小林 薫	ネクシス本牧
39	下野 育朗	寿泳クラブ
40	佐藤 花月	桜空横浜本部道場
41	多田 悟	県立武道館スポチャンクラブ
42	三村 逸人	日本体育大学
43	吉川 剛秀	神奈川県マスターズ陸上競技連盟
44	小林 裕	神奈川県マスターズ陸上競技連盟
45	高橋 葉子	神奈川県マスターズ陸上競技連盟
46	笹目 修央	神奈川県マスターズ陸上競技連盟
47	草川 元一	神奈川県マスターズ陸上競技連盟
48	山崎 真千子	神奈川県マスターズ陸上競技連盟
49	畠中 正司	神奈川県マスターズ陸上競技連盟
50	一瀬 正治	神奈川県マスターズ陸上競技連盟
51	市来 真	神奈川県マスターズ陸上競技連盟
52	松本 伸一	神奈川県マスターズ陸上競技連盟
53	萩原 真由美	神奈川県マスターズ陸上競技連盟
54	高橋 百恵	横浜市バドミントン協会
55	小金井 美和	横浜市バドミントン協会
56	渡辺 直人	横浜市バドミントン協会
57	近藤 明子	横浜市バドミントン協会
58	小山 包博	横浜市バドミントン協会
59	広瀬 百合香	セントラルフィットネスクラブ東戸塚
60	松下 武蔵	社団法人極真会館神奈川県井上道場
61	勝又 聖太	

(6) スポーツ奨励賞(団体)

マスターズ選手権大会等において優秀な成績を示したチーム

No.	団 体	種目
1	横浜シニア	サッカー
2	養神館合気道精晟会都筑	合気道

(7) 横浜スポーツ普及功労賞

地域においてスポーツの普及振興、又はスポーツクラブの育成のために寄与している者

No.	氏 名	推薦団体
1	佐藤 次夫	鶴見区体育協会
2	菅原 悦子	神奈川区体育協会
3	堤 賢子	神奈川区体育協会
4	斉藤 美津代	西区体育協会
5	新井 修三	西区体育協会
6	織茂 圭賛	中区体育協会
7	藤原 正美	南区体育協会
8	根立 博	南区体育協会
9	大堀 浩	港南区体育協会
10	羽賀 正治	港南区体育協会
11	上野 博文	保土ヶ谷区体育協会
12	田中 博	保土ヶ谷区体育協会
13	和田 正判	旭区体育協会
14	笠原 聡吾	旭区体育協会

No.	氏 名	推薦団体
15	森 孝一	磯子区体育協会
16	石川 和暎	港北区体育協会
17	宮崎 鉄郎	緑区体育協会
18	三島 恵美子	緑区体育協会
19	金澤 明子	都筑区体育協会
20	野本 政和	都筑区体育協会
21	入江 寿子	戸塚区体育協会
22	山田 真理子	戸塚区体育協会
23	野村 和代	栄区体育協会
24	翁川 修治	栄区体育協会
25	尾中 弘明	泉区体育協会
26	久保田 廣	泉区体育協会
27	須釜 伸之	瀬谷区体育協会
28	前田 利子	瀬谷区体育協会

13 平成29年度賛助会員（定款第45条関係）

（平成30年3月31日現在・敬称略）

●特別企業・団体会員（16団体）（1口：50,000円以上）

(有)旭屋	鹿島建物総合管理(株)	(株)共栄社	(株)キョーエーメック
(株)トーリツ	東日本電信電話(株)神奈川事業部	藤木企業(株)	藤木陸運(株)
(株)プロアバンセ	(株)横浜アーチスト	横浜エレベータ(株)	(一社)横浜サッカー協会
(株)横浜シミズ	(株)横浜スタジアム	(株)ロイヤルホール	

●企業・団体会員（69団体）（1口：10,000円以上）

(有)朝日スポーツセンター イシケンスポーツ瀬谷店	医療法人社団 阿部医院	(株)阿部鋼業	(株)安藤スポーツ
石井商事運輸(株)	(株)エイト	(有)エスク	(株)かながわアド
神奈川県民共済生活協同組合	(株)環境造園	(有)関東化染工業所	(株)北原不動産
(株)崎陽軒	中華街桂宮	(株)栗田園	公益情報システム(株)
湘南建設(株)	陣体育運動具(株)	(株)スリーオークス	(株)センターグリーン
太洋歯科クリニック	辻村商事(株)	東京体育用品(株)	(株)長野工務店
(一社)日本シティスポーツ協会	(株)ポートサイド印刷	(株)ホテル ニューグラン ド	ベイ・タックス税理士法人
保土ヶ谷区体育協会	松宮整形外科	丸五運輸(株)	ミズノ(株)スポーツ施設 サービス営業部
港タクシー(株)	(株)山野井	(公社)横浜インターナシ ョナルテニスコミュニテ ィ	(公財)横浜観光コンベン ション・ビューロー
横浜市山岳協会	横浜市アーチェリー協 会	横浜市合気道連盟	横浜市アマチュアボクシ ング協会
横浜市インディアカ協会	よこはまウオーキング 協会	横浜市弓道協会	横浜市グラウンド・ゴルフ 協会
横浜市ゲートボール連合	横浜市剣道連盟	横浜市柔道協会	横浜市少年野球連盟学童 部
横浜市少林寺拳法連盟	横浜市卓球協会	横浜市ダンススポーツ連 盟	横浜市テニス協会
横浜市なぎなた連盟	NPO法人横浜市馬術協会	横浜市バドミントン協会	横浜市婦人スポーツ団体 連絡協議会
横浜市ラグビーフットボ ール協会	横浜市陸上競技協会	横浜市レディースパドミ ントン連盟	横浜信用金庫

(一社) 横浜水泳協会	横浜スバル自動車(株)	横浜バスケットボール協会	横浜ハンドボール協会
横浜野球協会	横浜野球連盟	(株)ラケットショップフジ	(株)ローズホテルズ・インターナショナル

●特別個人会員(19名) (1口:10,000円以上)

尾島 良一	押山 勝實	河原 智	菊池 侃二
日下 啓二	五反田 哲哉	齊藤 禮二	柴田 武志
蕭 敬意	鈴木 元也	高井 祿郎	南部 信治
濱 陽太郎	福島 雅樹	松澤 賢吉	峯岸 晃三
宮武 俊弘	山口 宏		

●個人会員(113名) (1口:3,000円以上)

相澤 一也	赤津 光昭	甘粕 完治	安藤 泰行
石井 清史	伊藤 隆介	岩井 茂	岩倉 憲男
岩本 博	宇田川 ユキ子	内田 渉	大河原 正生
太田 和彦	大辻 明	岡田 喜久雄	荻田 實
小野 琢司	貝道 和昭	片尾 周造	加藤 範義
加藤 宏子	加藤 弘	金児 忠枝	金児 英文
川口 俊行	河野 多恵子	菊池 佳代子	及能 茂道
工藤 司朗	久保田 信義	黒崎 二男	小泉 隆志
鯉登 昇六	小坂 恵美子	小柴 邦幸	齋藤 裕昭
三枝 勝巳	佐久間 尚志	佐瀬 稔	佐藤 富美男
佐藤 義衛	椎名 一男	椎野 吉男	清水 一明
陣 貞夫	菅谷 久夫	杉浦 紀子	杉山 郡啓
鈴木 栄一	鈴木 信太郎	鈴木 常夫	鈴木 信夫
鈴木 浩	鈴木 勝之	妹尾 愛子	高野 啓子
高橋 利夫	高橋 正純	高嶺 隆二	高柳 和弘
武田 功大	武居 和子	田中 義孝	塚越 正男
戸辺 克也	富岡 俊次	永嶺 健治	永嶺 隆司
夏田 智子	菜花 好和	新村 一郎	西岡 健一
野口 隆	馬場 正徳	林 紘男	番 幸一
平岡 可奈之	廣瀬 正春	廣幡 素道	藤尾 不二枝
淵脇 建夫	堀内 芳子	牧 義一	松浦 隆
松澤 喜久	丸山 隆	三浦 孝之	水野 良一
道下 修三	三ツ木 武	武藤 千恵子	村松 富夫
八木 克彦	矢部 寛治	矢部 寛和	山鹿 貴史
山崎 健志	山下 俊次	山村 徳男	弓場 常正
吉井 由里子	吉川 勝	米田 裕信	渡辺 良雄

※非公開希望の企業・団体、個人の氏名は掲載していません。

Ⅲ 資料（利用状況・実績）

スポーツセンター

栄公会堂

平沼記念体育館

横浜文化体育館

少年自然の家・青少年野外活動センター

日産スタジアム（新横浜公園）

スポーツ医科学センター

横浜国際プール

屋外プール・屋内プール・鶴見川漕艇場

テニスガーデン・横浜みなとみらいスポーツパーク・たきがしら会館

神奈川スケートリンク

平成29年度 スポーツセンター 月別利用状況

(単位:人)

施設名	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1ヶ月当り	団体・個人別利用人数 累計及び比率
鶴見 スポーツセンター	団体数	566	631	626	663	575	642	688	647	538	570	597	642	7,405		団体
	人数	14,410	16,883	21,512	17,959	12,023	18,427	19,872	17,579	17,393	17,205	16,621	14,901	204,785		68.1%
	個人人数	8,098	8,663	8,501	8,484	8,957	8,539	7,836	7,659	6,849	6,586	7,382	8,356	95,920		31.9%
	計	22,508	25,546	30,013	26,443	20,980	26,966	27,708	25,238	24,242	23,801	24,003	23,007	300,705	25,059	計
	前年同期比	24,273	25,718	28,940	27,334	21,121	26,464	26,720	24,736	22,330	23,808	28,110	25,964	305,518		
	団体同期比	92.7%	99.3%	103.7%	96.7%	99.3%	101.9%	103.7%	102.0%	108.6%	100.0%	85.4%	89.6%	98.4%		団体平均
	個人同期比	92.7%	99.3%	103.7%	96.7%	99.3%	101.9%	103.7%	102.0%	108.6%	100.0%	85.4%	89.6%	98.4%		27.7
神奈川 スポーツセンター	団体数	613	625	625	604	604	651	680	636	572	590	609	657	7,466		団体
	人数	26,319	16,653	19,093	16,730	24,587	18,009	30,408	17,612	24,822	15,388	23,790	20,534	253,945		253,945 比率 82.0%
	個人人数	4,756	5,145	5,088	4,048	4,805	4,925	4,709	4,349	4,201	4,205	4,448	5,105	55,784		55,784 比率 18.0%
	計	31,075	21,798	24,181	20,778	29,392	22,934	35,117	21,961	29,023	19,593	28,238	25,639	309,729	25,811	計
	前年同期比	28,018	19,399	19,217	27,965	28,638	22,244	28,030	33,406	27,146	16,410	31,421	24,552	306,446		309,729
	団体同期比	110.9%	112.4%	125.8%	74.3%	102.6%	103.1%	125.3%	65.7%	106.9%	119.4%	89.9%	104.4%	101.1%		団体平均
	個人同期比	112.8%	105.0%	104.3%	101.7%	101.4%	103.4%	100.8%	100.8%	108.6%	94.8%	95.7%	94.9%	101.9%		34.0
西 スポーツセンター	団体数	716	748	770	732	703	747	726	754	726	667	708	804	8,657		団体
	人数	13,194	12,810	14,185	14,004	11,851	13,919	17,876	13,190	12,916	10,990	11,602	13,555	160,092		160,092 比率 43.5%
	個人人数	17,934	18,535	18,570	21,626	20,431	18,947	16,968	15,421	13,629	13,950	14,982	16,598	207,591		207,591 比率 56.5%
	計	31,128	31,345	32,755	35,630	32,282	32,866	34,844	28,611	26,545	24,940	26,584	30,153	367,683	30,640	計
	前年同期比	27,600	29,839	31,411	35,031	31,826	31,795	34,575	28,374	24,444	26,319	27,771	31,775	360,760		367,683
	団体同期比	112.8%	105.0%	104.3%	101.7%	101.4%	103.4%	100.8%	100.8%	108.6%	94.8%	95.7%	94.9%	101.9%		団体平均
	個人同期比	112.8%	105.0%	104.3%	101.7%	101.4%	103.4%	100.8%	100.8%	108.6%	94.8%	95.7%	94.9%	101.9%		18.1
中 スポーツセンター	団体数	585	612	618	669	612	639	668	645	587	594	641	650	7,520		団体
	人数	13,882	12,928	13,714	11,656	14,067	21,380	13,974	22,071	13,768	21,134	18,382	18,973	195,929		195,929 比率 73.0%
	個人人数	5,832	5,996	6,057	6,763	6,774	6,300	6,212	5,593	5,540	5,359	5,630	6,555	72,611		72,611 比率 27.0%
	計	19,714	18,924	19,771	18,419	20,841	27,680	20,186	27,664	19,308	26,493	24,012	25,528	268,540	22,378	計
	前年同期比	18,555	18,646	17,459	18,111	18,565	20,919	19,894	23,427	24,712	21,801	26,882	22,025	250,996		268,540
	団体同期比	106.2%	101.5%	113.2%	101.7%	112.3%	132.3%	101.5%	118.1%	78.1%	121.5%	89.3%	115.9%	107.0%		団体平均
	個人同期比	106.2%	101.5%	113.2%	101.7%	112.3%	132.3%	101.5%	118.1%	78.1%	121.5%	89.3%	115.9%	107.0%		26.1
南 スポーツセンター	団体数	638	622	628	657	669	648	671	657	570	591	597	656	7,604		団体
	人数	21,769	20,205	22,055	17,195	20,304	24,275	44,014	22,755	21,680	24,580	24,792	22,634	286,268		286,268 比率 78.5%
	個人人数	6,210	6,734	6,697	7,576	7,088	6,587	6,899	6,153	5,611	5,607	6,462	6,946	78,570		78,570 比率 21.5%
	計	27,979	26,939	28,752	24,771	27,392	30,862	50,913	28,918	27,291	30,187	31,254	29,580	364,838	30,403	計
	前年同期比	29,227	27,844	28,488	28,201	24,552	34,156	48,547	32,931	29,217	25,888	33,193	31,647	373,891		364,838
	団体同期比	95.7%	96.7%	100.9%	87.8%	111.6%	90.4%	104.9%	87.8%	93.4%	116.6%	94.2%	93.5%	97.6%		団体平均
	個人同期比	95.7%	96.7%	100.9%	87.8%	111.6%	90.4%	104.9%	87.8%	93.4%	116.6%	94.2%	93.5%	97.6%		37.6
港南 スポーツセンター	団体数	776	771	798	856	792	828	847	814	713	763	766	825	9,549		団体
	人数	19,482	19,625	21,956	24,454	21,470	26,438	24,828	28,133	15,947	19,225	23,059	20,057	264,674		264,674 比率 82.3%
	個人人数	4,588	4,778	4,621	5,327	5,252	5,270	5,037	4,610	3,724	4,266	4,431	5,040	56,944		56,944 比率 17.7%
	計	24,070	24,403	26,577	29,781	26,722	31,708	29,865	32,743	19,671	23,491	27,490	25,097	321,618	26,802	計
	前年同期比	29,502	23,611	21,212	33,138	24,058	26,529	32,188	25,336	23,435	26,890	24,612	22,906	313,417		321,618
	団体同期比	81.6%	103.4%	125.3%	89.9%	111.1%	119.5%	92.8%	129.2%	83.9%	87.4%	111.7%	109.6%	102.6%		団体平均
	個人同期比	81.6%	103.4%	125.3%	89.9%	111.1%	119.5%	92.8%	129.2%	83.9%	87.4%	111.7%	109.6%	102.6%		27.7
保土ヶ谷 スポーツセンター	団体数	978	1,058	1,050	1,094	1,039	1,033	962	1,075	997	989	1,053	1,113	12,461		団体
	人数	17,186	22,290	22,232	31,852	22,184	27,471	26,419	24,560	20,158	18,504	18,232	20,304	271,392		271,392 比率 69.3%
	個人人数	10,147	10,518	10,212	10,710	10,788	10,264	10,290	9,726	8,919	9,082	9,290	10,349	120,295		120,295 比率 30.7%
	計	27,333	32,808	32,444	42,562	32,972	37,735	36,709	34,286	29,077	27,586	27,522	30,653	391,687	32,641	計
	前年同期比	26,208	31,110	30,190	40,566	32,638	35,007	46,790	30,916	27,080	25,042	31,557	28,426	385,530		391,687
	団体同期比	104.3%	105.5%	107.5%	104.9%	101.0%	107.8%	78.5%	110.9%	107.4%	110.2%	87.2%	107.8%	101.6%		団体平均
	個人同期比	104.3%	105.5%	107.5%	104.9%	101.0%	107.8%	78.5%	110.9%	107.4%	110.2%	87.2%	107.8%	101.6%		21.8
旭 スポーツセンター	団体数	638	620	632	662	582	659	688	655	591	575	602	675	7,579		団体
	人数	18,923	19,366	18,709	16,687	11,433	25,024	20,484	16,694	17,397	16,857	15,517	13,286	210,377		210,377 比率 77.6%
	個人人数	5,092	5,446	5,499	5,603	5,704	5,052	5,170	4,877	4,325	4,187	4,572	5,355	60,862		60,862 比率 22.4%
	計	24,015	24,812	24,208	22,290	17,137	30,076	25,654	21,571	21,722	21,044	20,089	18,621	271,239	22,603	計
	前年同期比	18,477	22,109	21,694	19,037	18,752	27,100	19,301	22,477	10,667	19,266	21,141	19,633	239,654		271,239
	団体同期比	130.0%	112.2%	111.6%	117.1%	91.4%	111.0%	132.9%	96.0%	203.6%	109.2%	95.0%	94.8%	113.2%		団体平均
	個人同期比	130.0%	112.2%	111.6%	117.1%	91.4%	111.0%	132.9%	96.0%	203.6%	109.2%	95.0%	94.8%	113.2%		27.8

磯子 スポーツセンター	団体 数	735	698	694	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,127	団体 個人 計	65,101 比率 73.4% 23,635 比率 26.6% 88,736
	個人 人数	19,572	19,896	25,633	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65,101	29,579	30.6
	個人 人数	7,632	8,018	7,985	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23,635		
	計	27,204	27,914	33,618	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88,736		
	前年同期比	30,991	23,923	27,633	32,818	20,544	22,816	29,283	35,501	33,044	34,332	25,668	35,925	35,247	35,247	35,247	352,478		
前年同期比	87.8%	116.7%	121.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.2%		
金沢 スポーツセンター	団体 数	555	557	585	637	560	605	633	623	579	554	588	633	7,109	団体 個人 計	202,458 比率 69.8% 87,552 比率 30.2% 290,010	24,168	28.5	
個人 人数	12,579	12,755	14,747	21,617	17,593	16,537	18,980	16,017	21,397	13,688	16,140	20,408	202,458	29,579	30.6				
個人 人数	6,531	6,860	6,991	8,182	8,221	7,680	7,664	7,023	6,623	6,647	7,008	8,122	87,552			24,168			28.5
計	19,110	19,615	21,738	29,799	25,814	24,217	26,644	23,040	28,020	20,335	23,148	28,530	290,010						
前年同期比	19,825	21,812	24,117	37,152	31,545	20,725	25,710	22,041	25,135	19,718	22,232	25,582	294,594				29,579	30.6	
前年同期比	101.5%	89.9%	90.1%	80.2%	81.8%	116.5%	103.6%	104.5%	111.5%	103.1%	104.1%	111.5%	98.4%	29,579	30.6				
団体 数	630	641	623	664	619	614	666	630	563	576	601	611	7,438			29,579			30.6
個人 人数	14,740	16,114	19,853	15,880	13,083	18,759	17,574	15,930	13,554	13,782	18,307	19,149	196,725						
個人 人数	6,348	6,462	6,598	6,221	6,913	6,765	6,542	5,933	5,514	5,402	5,931	6,830	75,459				29,579	30.6	
計	21,088	22,576	26,451	22,101	19,996	25,524	24,116	21,863	19,068	19,184	24,238	25,979	272,184	29,579	30.6				
前年同期比	19,956	23,754	23,085	21,050	16,864	22,122	24,560	24,746	19,119	19,488	25,644	25,656	266,044			29,579			30.6
前年同期比	105.7%	95.0%	114.6%	105.0%	118.6%	115.4%	98.2%	88.3%	99.7%	98.4%	94.5%	101.3%	102.3%						
団体 数	629	644	683	660	610	685	715	672	579	554	619	683	7,733				29,579	30.6	
個人 人数	16,629	15,544	14,818	14,506	11,770	15,006	16,559	18,436	15,191	12,797	13,062	15,536	179,854	29,579	30.6				
個人 人数	4,860	5,233	5,189	5,842	5,547	5,329	5,019	4,848	4,305	4,460	4,900	5,310	60,842			29,579			30.6
計	21,489	20,777	20,007	20,348	17,317	20,335	21,578	23,284	19,496	17,257	17,962	20,846	240,696						
前年同期比	20,288	18,803	18,629	20,251	16,412	21,247	22,068	21,602	21,691	18,431	18,983	27,065	245,470				29,579	30.6	
前年同期比	105.9%	110.5%	107.4%	100.5%	105.5%	95.7%	97.8%	107.8%	89.9%	93.6%	94.6%	77.0%	98.1%	29,579	30.6				
団体 数	819	823	829	881	793	827	869	847	719	767	775	841	9,790			29,579			30.6
個人 人数	23,042	21,154	19,436	28,994	22,897	30,877	28,386	31,327	24,801	21,373	24,406	24,915	301,608						
個人 人数	10,169	11,007	10,783	10,809	11,311	10,355	10,986	9,841	9,147	9,252	10,475	11,290	125,425				29,579	30.6	
計	33,211	32,161	30,219	39,803	34,208	41,232	39,372	41,168	33,948	30,625	34,881	36,205	427,033	29,579	30.6				
前年同期比	31,857	32,626	30,511	44,789	30,725	40,489	48,028	36,327	31,468	32,927	33,128	35,153	418,028			29,579			30.6
前年同期比	104.3%	98.6%	99.0%	88.9%	111.3%	135.2%	82.0%	113.3%	107.9%	93.0%	105.3%	103.0%	102.2%						
団体 数	537	526	534	565	485	535	568	547	496	501	502	553	6,349				29,579	30.6	
個人 人数	19,735	17,337	16,976	21,792	15,595	16,959	22,071	24,648	16,305	15,513	16,830	18,874	222,635	29,579	30.6				
個人 人数	8,402	8,721	8,405	8,887	9,217	8,525	8,371	8,368	7,865	7,968	8,731	9,794	103,254			29,579			30.6
計	28,137	26,058	25,381	30,679	24,812	25,484	30,442	33,016	24,170	23,481	25,561	28,668	325,889						
前年同期比	24,597	29,829	24,562	29,356	23,030	25,304	35,896	29,796	20,848	21,902	24,510	30,613	320,243				29,579	30.6	
前年同期比	114.4%	87.4%	103.3%	104.5%	107.7%	100.7%	84.8%	110.8%	115.9%	107.2%	104.3%	93.6%	101.8%	29,579	30.6				
団体 数	543	541	529	571	528	561	605	579	532	518	563	586	6,656			29,579			30.6
個人 人数	18,179	18,551	12,961	18,444	15,633	17,254	17,408	18,134	19,814	15,289	13,612	15,873	201,152						
個人 人数	6,458	6,654	6,251	6,610	6,504	6,613	6,539	6,114	5,383	5,670	6,069	6,909	75,774				29,579	30.6	
計	24,637	25,205	19,212	25,054	22,137	23,867	23,947	24,248	25,197	20,959	19,681	22,782	276,926	29,579	30.6				
前年同期比	23,929	27,476	26,644	24,315	23,560	23,518	27,394	24,958	31,248	26,696	21,667	35,467	316,872			29,579			30.6
前年同期比	103.0%	91.7%	72.1%	103.0%	94.0%	101.5%	87.4%	97.2%	80.6%	78.5%	90.8%	64.2%	87.4%						
団体 数	567	556	594	638	515	601	651	620	521	551	565	619	6,998				29,579	30.6	
個人 人数	17,318	12,847	15,316	16,467	13,290	16,498	20,463	16,987	13,176	14,101	12,924	13,984	183,371	29,579	30.6				
個人 人数	6,613	6,944	6,678	6,482	6,873	6,689	6,238	5,954	5,634	5,366	5,878	6,487	75,836			29,579			30.6
計	23,931	19,791	21,994	22,949	20,163	23,187	26,701	22,941	18,810	19,467	18,802	20,471	259,207						
前年同期比	23,028	21,478	19,901	21,121	20,882	21,322	24,888	27,834	20,583	20,472	25,438	21,087	268,034				29,579	30.6	
前年同期比	103.9%	92.1%	110.5%	108.7%	108.7%	108.7%	107.3%	82.4%	91.4%	95.1%	73.9%	97.1%	96.7%	29,579	30.6				
団体 数	10,545	10,673	10,818	10,553	9,686	10,295	10,693	10,401	9,283	9,360	9,786	10,548	122,641			29,579			30.6
個人 人数	286,959	274,958	293,196	288,237	247,780	306,833	339,316	304,083	288,319	250,426	267,276	272,983	3,400,366						
計	119,670	125,714	124,125	123,170	124,385	117,840	114,480	106,469	97,269	98,017	106,189	119,026	1,376,354				29,579	30.6	
前年同期比	406,629	400,672	417,321	411,407	372,165	424,673	453,796	410,552	365,588	348,443	373,465	392,009	4,776,720	29,579	30.6				
前年同期比	395,331	397,977	393,693	460,235	383,712	411,757	493,872	444,408	392,167	379,390	421,957	443,476	5,017,975			29,579			30.6
前年同期比	102.9%	100.7%	106.0%	89.4%	97.0%	103.1%	91.9%	92.4%	93.2%	91.8%	88.5%	88.4%	95.2%						

戸塚 スポーツセンター	団体 数	735	698	694	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,127	団体 個人 計	65,101 比率 73.4% 23,635 比率 26.6% 88,736
	個人 人数	19,572	19,896	25,633	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65,101	29,579	30.6
	個人 人数	7,632	8,018	7,985	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23,635		
	計	27,204	27,914	33,618	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88,736		
	前年同期比	30,991	23,923	27,633	32,818	20,544	22,816	29,283	35,501	33,044	34,332	25,668	35,925	35,247	35,247	35,247	352,478		
前年同期比	87.8%	116.7%	121.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.2%			
栄 スポーツセンター	団体 数	537	526	534	565	485	535	568	547	496	501	502	553	6,349	団体 個人 計	222,635 比率 68.3% 103,254 比率 31.7% 325,889	27,157	35.1	
個人 人数	19,735	17,337	16,976	21,792	15,595	16,959	22,071	24,648	16,305	15,513	16,830	18,874	222,635	27,157	35.1				
個人 人数	8,402	8,721	8,405	8,887	9,217	8,525	8,371	8,368	7,865	7,968	8,731	9,794	103,254			27,157			35.1
計	28,137	26,058	25,381	30,679	24,812	25,484	30,442	33,016	24,170	23,481	25,561	28,668	325,889						
前年同期比	24,597	29,829	24,562	29,356	23,030	25,304	35,896	29,796	20,848	21,902	24,510	30,613	320,243				27,157	35.1	
前年同期比	114.4%	87.4%	103.3%	104.5%	107.7%	100.7%	84.8%	110.8%	115.9%	107.2%	104.3%	93.6%	101.8%	27,157	35.1				
団体 数	543	541	529	571	528	561	605	579	532	518	563	586	6,656			27,157			35.1
個人 人数	18,179	18,551	12,961	18,444	15,633	17,254	17,408	18,134	19,814	15,289	13,612	15,873	201,152						
個人 人数	6,458	6,654	6,251	6,610	6,504	6,613	6,539	6,114	5,383	5,670	6,069	6,909	75,774				27,157	35.1	
計	24,637	25,205	19,212	25,054	22,137	23,867	23,947	24,248	25,197	20,959	19,681	22,782	276,926	27,157	35.1				
前年同期比	23,929	27,476	26,644	24,315	23,560	23,518	27,394	24,958	31,248	26,696	21,667	35,467	316,872			27,157			35.1
前年同期比	103.0%	91.7%	72.1%	103.0%	94.0%	101.5%	87.4%	97.2%	80.6%	78.5%	90.8%	64.2%	87.4%						
団体 数	543	541	529	571	528	561	605	579											

平成29年度 栄公会堂 月別利用状況

(単位:人)

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館利用者数	9,896	8,899	14,033	13,009	13,032	13,845	17,657	13,922	9,393	13,169	14,166	14,413	155,434
文化系団体	7,721	7,407	12,474	8,607	9,038	9,483	12,204	10,598	7,472	7,857	6,698	12,851	112,410
スポーツ系団体	711	721	914	1,889	474	693	3,566	769	933	2,245	605	797	14,317
その他	1,464	771	645	2,513	3,520	3,669	1,887	2,555	988	3,067	6,863	765	28,707
ホワイエ(ロビー)	171	1,727	1,036	2,652	930	2,254	3,240	3,811	2,645	4,772	2,673	2,342	28,253
さんぽみち	197	272	224	326	269	310	463	479	404	509	251	239	3,943
合計	10,264	10,898	15,293	15,987	14,231	16,409	21,360	18,212	12,442	18,450	17,090	16,994	187,630

平成29年度 平沼記念体育館 月別利用状況

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
団体利用数	257	295	305	311	336	327	360	375	313	312	337	339	3,867
団体利用人数	9,743	11,980	15,399	14,850	19,447	9,564	11,032	13,689	16,371	11,295	13,033	7,600	154,003
個人利用人数(記念棟)	375	202	210	108	90	132	116	346	252	260	168	566	2,825
利用者数合計	10,118	12,182	15,609	14,958	19,537	9,696	11,148	14,035	16,623	11,555	13,201	8,166	156,828

平成29年度 横浜文化体育館 月別利用状況

(単位:人)

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館利用者数	27,404	28,825	33,748	37,716	45,940	25,015	30,406	32,472	37,692	23,569	25,810	34,439	383,036
スポーツ利用(興行除く)	21,614	17,695	30,948	19,506	17,790	15,685	14,031	28,388	20,162	18,219	8,873	22,569	235,480
文化利用(興行除く)	5,790	2,630	2,800	1,160	1,170	2,150	6,835	1,004	1,080	5,350	9,627	10,020	49,616
興行(スポーツ・文化)	0	8,500	0	17,050	26,980	7,180	9,540	3,080	16,450	0	7,310	1,850	97,940
平沼記念レストハウス利用者数	4,420	5,580	4,308	5,782	6,535	6,153	5,082	5,117	3,320	4,059	4,881	4,958	60,195
合計	31,824	34,405	38,056	43,498	52,475	31,168	35,488	37,589	41,012	27,628	30,691	39,397	443,231

平成29年度 少年自然の家・青少年野外活動センター 月別利用状況

(利用率=延人数/(開園日数×定員数)×100)

施 設 名	区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度累計	増 減
南伊豆臨海学園	団体数	18	20	25	17	39	10	3	3	7	6	4	7	159	178	-19
	実人員	162	687	1,456	1,170	937	864	115	24	156	116	107	432	6,226	6,210	16
	延人員	287	1,537	4,019	3,568	3,189	2,592	230	43	312	272	107	851	17,007	16,931	76
	利用率	4.9%	25.6%	67.0%	57.5%	51.4%	43.2%	3.8%	0.7%	5.2%	4.5%	2.0%	14.2%	—	—	—
赤城林間学園	団体数	41	36	41	47	70	25	13	8	20	9	20	25	355	321	34
	実人員	1,655	1,629	2,587	1,684	2,666	1,056	626	81	266	78	190	371	12,889	13,280	-391
	延人員	3,605	4,574	7,433	4,439	6,212	2,857	1,500	124	629	171	387	874	32,805	35,392	-2,587
	利用率	31.1%	38.1%	64.1%	37.0%	50.1%	24.6%	12.5%	1.1%	5.2%	1.4%	3.6%	7.3%	—	—	—
三ツ沢野外活動センター	団体数	90	102	88	130	75	94	93	88	94	69	60	99	1,082	1,200	-118
	実人員	1,672	2,033	1,508	3,076	1,827	2,339	2,517	1,720	2,516	966	1,353	2,086	23,613	23,676	-63
	延人員	1,950	2,270	1,844	4,306	2,790	2,981	2,927	1,808	3,146	1,072	1,634	2,729	29,457	29,389	68
	利用率	44.8%	48.8%	41.0%	92.6%	60.0%	68.5%	62.9%	41.6%	74.9%	25.5%	38.9%	58.7%	—	—	—
くろがね野外活動センター	団体数	110	118	126	118	78	104	92	143	90	87	97	122	1,285	1,198	87
	実人員	1,840	1,404	1,437	1,905	1,611	1,221	1,949	1,816	1,503	1,547	1,734	2,104	20,071	19,224	847
	延人員	1,931	1,516	1,595	2,310	2,162	1,362	2,075	1,871	1,676	1,630	1,821	2,467	22,416	21,570	846
	利用率	128.7%	97.8%	106.3%	149.0%	139.5%	90.8%	133.9%	124.7%	119.7%	116.4%	130.1%	159.2%	—	—	—
こども自然公園センター	団体数	90	109	110	135	135	94	62	92	103	68	89	107	1,194	958	236
	実人員	1,436	2,212	2,357	2,698	3,363	2,648	1,607	1,827	2,267	1,255	1,463	2,325	25,458	25,082	376
	延人員	2,218	2,900	3,414	3,980	5,073	3,532	2,001	2,057	2,623	1,382	1,797	3,328	34,305	32,983	1,322
	利用率	49.3%	62.4%	75.9%	85.6%	109.1%	78.5%	44.5%	45.7%	64.8%	34.1%	44.4%	74.0%	—	—	—
合 計	団体数	349	385	390	447	397	327	263	334	314	239	270	360	4,075	3,855	220
	実人員	6,765	7,965	9,345	10,533	10,404	8,128	6,814	5,468	6,708	3,962	4,847	7,318	88,257	87,472	785
	延人員	9,991	12,797	18,305	18,603	19,426	13,324	8,733	5,903	8,386	4,527	5,746	10,249	135,990	136,265	-275

平成29年度 日産スタジアム(新横浜公園) 月別利用状況

	日産スタジアム						日産ウォーターパーク			日産フィールド小机		北側園地							来場者 総合計			
	大会・ イベント 入場者数	教室	ウェディング	トラック 個人 利用者数	ワールドカップ スタジアム ツアー (人数)	視察・ 体験学習 (人数)	利用者数			大会・ イベント 入場者数	トラック 個人 利用者数	投てき 練習場	野球場	運動 広場1	運動 広場2	球技場 (02年度 ～)	テニス コート	レインコ フットホ ール パーク		ドッグラン	フリー マーケット	無料施設 (イベント 利用)
							大人	小人	計													
4月	71,632	644	0	1,090	213	20	4,152	4,753	8,905	4,136	0	1,195	705	1,066	999	1,201	7,310	6,516	3,431	35,000	557	144,620
5月	88,683	1,103	0	1,626	168	91	6,302	7,661	13,963	6,435	0	1,586	1,764	1,683	1,127	1,127	6,976	6,737	4,103	45,000	1,382	183,554
6月	65,516	1,145	0	1,107	188	103	7,044	9,061	16,105	2,944	0	1,517	981	2,178	477	0	6,250	9,181	2,797	36,000	1,151	147,640
7月	55,352	997	114	1,970	316	21	13,889	16,025	29,914	3,270	0	2,537	1,657	2,315	1,199	0	6,121	7,078	3,109	33,000	4,794	153,764
8月	182,816	527	0	843	421	25	19,461	20,378	39,839	4,267	0	883	1,181	1,820	685	120	6,304	5,739	2,571	26,000	1,631	275,672
9月	30,332	1,176		2,012	312	145	6,933	6,713	13,646	2,968	589	1,137	706	1,318	927	1,083	6,318	7,603	3,059	44,500	909	118,740
10月	164,492	763		165	0	83	4,006	3,901	7,907	3,617	0	1,021	296	540	244	200	4,382	7,521	2,259	10,000	74,922	278,412
11月	97,904	349		1,077	61	81	3,244	3,344	6,588	3,440	0	1,381	833	1,133	902	495	7,313	7,818	4,380	25,000	1,953	160,708
12月		2				28	2,293	2,187	4,480	3,541	249	2,077	450	1,819	725	715	6,488	7,267	3,550	42,000	652	74,043
1月		2				32	3,128	2,914	6,042	23,172	709	649	0	1,220	0	608	3,111	6,872	2,991	16,000	4,092	65,500
2月		1				31	1,521	1,441	2,962	6,400	562	150	0	200	0	529	4,163	6,674	0	15,000	1,473	38,145
3月						125	3,424	3,970	7,394	2,215	858	500	0	0	0	235	3,698	6,317	0	0	298	21,640
合計	756,727	6,709	114	9,890	1,679	785	75,397	82,348	157,745	66,405	2,967	14,633	8,573	15,292	7,285	6,313	68,434	85,323	32,250	327,500	93,814	1,662,438
利用 日数	67	80	1	33	78	49			265	218	2	103	129	140	68	83	252	275	157	17	166	

大会・イベント利用日数には「練習日」「設営・撤収等日数」も加算

平成29年度 ニッパツ三ツ沢球技場・陸上競技場・補助競技場・馬術練習場利用実績

・ニッパツ三ツ沢球技場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	9	9	8	6	12	6	8	6	5	9	7	9	94
大会等利用日数	9	9	8	6	12	6	8	6	5	9	7	9	94
プロサッカー(国際)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プロサッカー(J)	4	5	3	2	3	3	2	2	0	0	1	5	30
アマサッカー(N)	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	6
アマサッカー	2	2	4	3	2	2	4	2	2	5	4	3	35
ラグビー	1	1	0	0	0	0	1	2	2	4	0	0	11
その他	0	0	1	1	6	0	1	0	1	0	2	0	12
設営・撤収等日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視察・体験学習	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

入場者数	23,091	39,646	22,249	15,138	24,788	20,908	20,880	28,773	9,442	5,076	11,908	41,074	262,973	(A)
大会等入場者数	23,091	39,646	22,249	15,138	24,788	20,908	20,880	28,773	9,442	5,076	11,908	41,074	262,973	
視察・体験学習	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

・三ツ沢陸上競技場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	23	23	26	27	34	22	23	26	23	19	25	27	298
大会等利用日数	20	20	21	22	29	18	18	22	18	13	22	23	246
教室日数	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	3
個人利用日数	3	3	5	5	5	4	4	3	5	6	3	3	49

入場者数	28,382	23,652	23,668	22,476	22,073	40,500	17,619	6,249	4,240	3,876	7,265	9,372	209,372	(B)
大会等入場者数	28,336	23,584	23,561	22,338	21,841	40,032	17,527	6,101	4,091	3,818	7,201	9,245	207,675	
教室人数	0	0	0	0	0	0	41	109	0	0	0	43	193	
個人利用	46	68	107	138	232	468	51	39	149	58	64	84	1,504	

・補助競技場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	21	16	16	16	18	17	13	12	10	3	4	5	151
大会等利用日数	12	12	11	12	15	12	11	9	8	0	0	2	104
教室日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
個人利用日数	9	4	5	4	3	5	2	3	2	3	4	3	47

入場者数	322	2,169	1,669	874	508	981	1,299	1,823	888	18	43	1,130	11,724	(C)
大会等入場者数	293	2,150	1,648	852	494	946	1,294	1,814	885	0	0	1,107	11,483	
教室人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
個人利用	29	19	21	22	14	35	5	9	3	18	43	23	241	

・馬術練習場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	26	26	26	26	27	26	26	26	25	1	0	0	235
利用日数	26	26	26	26	27	26	26	26	25	1	0	0	235

入場者数	1,033	1,191	1,028	1,113	1,005	1,075	860	1,151	1,243	22	0	942	10,663	(D)
一般利用	841	912	790	873	887	828	559	908	982	20	0	652	8,252	
大会等利用	53	86	157	0	0	0	127	0	0	0	0	0	423	
団体利用	84	83	81	114	16	88	59	95	106	0	0	98	824	
自主事業	55	110	0	126	102	159	115	148	155	2	0	192	1,164	

施設利用者数合計 (A+B+C+D)	52,828	66,658	48,614	39,601	48,374	63,464	40,658	37,996	15,813	8,992	19,216	52,518	494,732	
-----------------------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	---------	--

平成29年度 スポーツ医科学センター 月別利用状況

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
指定管理事業													
スポーツプログラムサービス	261	204	185	286	207	103	73	79	135	104	115	294	2,046
一般	61	78	89	92	72	50	34	34	55	77	41	76	759
高齢者・障害者	35	43	48	40	28	30	39	45	26	22	31	51	438
ジュニア	165	83	4	23	61	23	0	0	50	5	43	167	624
その他	0	0	44	131	46	0	0	0	4	0	0	0	225
スポーツ外来・リハビリテーション	6,888	7,023	7,766	7,776	7,622	7,688	7,095	7,599	6,995	6,786	7,053	8,274	88,565
内科	302	278	304	312	296	315	353	390	352	301	279	369	3,851
内科外来	280	264	279	279	260	272	285	290	283	268	250	317	3,327
内科自費診療	6	1	13	20	28	28	53	86	61	17	20	37	370
栄養相談	10	6	7	10	6	12	12	10	4	10	3	11	101
特定保健指導	6	7	5	3	2	3	3	4	4	6	6	4	53
整形外科	1,661	1,803	1,845	2,041	1,852	1,829	1,675	1,732	1,677	1,613	1,625	1,848	21,201
リハビリテーション科	3,691	3,684	4,089	4,013	4,039	4,164	3,841	4,171	3,844	3,810	4,122	4,819	48,287
MEC(メディカルエクササイズコース)	1,234	1,258	1,528	1,410	1,435	1,380	1,226	1,306	1,122	1,062	1,027	1,238	15,226
施設利用	9,207	9,954	12,727	12,841	10,827	10,763	9,554	11,148	8,146	6,259	7,923	8,919	118,268
アリーナ	1,835	2,171	2,723	3,138	3,116	2,931	2,505	3,291	3,556	3,060	2,182	3,059	33,567
研修室・会議室	4,287	4,313	6,638	5,718	3,469	3,973	4,494	5,378	2,497	1,038	3,688	2,816	48,309
プール	1,539	1,798	1,674	2,167	2,251	1,923	756	667	419	555	588	1,411	15,748
トレーニングルーム	1,546	1,672	1,692	1,818	1,991	1,936	1,799	1,812	1,674	1,606	1,465	1,633	20,644
講座・講演(指導者養成)	300	0	0	0	80	0	0	0	0	0	0	0	380
指定管理事業計	16,656	17,181	20,678	20,903	18,736	18,554	16,722	18,826	15,276	13,149	15,091	17,487	209,259
自主事業													
アスリート	453	337	200	165	506	556	283	571	766	1,219	513	605	6,174
フォロー事業	5,466	5,312	5,679	5,392	4,980	5,746	5,511	5,514	4,463	4,910	5,100	5,931	64,004
教室・イベント事業	1,226	1,191	897	1,445	1,208	1,603	2,119	1,523	869	1,161	1,244	967	15,453
その他	0	550	170	0	26	15	782	52	696	103	466	86	2,946
自主事業計	7,145	7,390	6,946	7,002	6,720	7,920	8,695	7,660	6,794	7,393	7,323	7,589	88,577
合 計	23,801	24,571	27,624	27,905	25,456	26,474	25,417	26,486	22,070	20,542	22,414	25,076	297,836

【参考数値】

ライブラリー・展示室等	8,336	6,213	9,501	11,086	10,687	8,430	6,072	7,808	6,093	8,320	5,306	8,185	96,037
ギャラリー	4,946	4,440	7,314	7,450	6,105	6,600	7,100	6,250	3,800	6,953	3,993	5,833	70,784
合計	13,282	10,653	16,815	18,536	16,792	15,030	13,172	14,058	9,893	15,273	9,299	14,018	166,821

【利用者層合計】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
37,083	35,224	44,439	46,441	42,248	41,504	38,589	40,544	31,963	35,815	31,713	39,094	464,657

平成29年度 横浜国際プール 月別利用状況

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
指定管理事業													
個人利用	28,130	31,689	36,003	44,643	38,497	31,184	29,710	26,127	22,847	25,248	24,656	31,240	369,974
スポーツフロア							182	304	229	237	330	528	1,810
メインプール		12,168	7,806	10,668	8,124	6,682							45,448
サブプール	20,070	11,255	20,168	25,503	21,625	16,341	21,339	18,659	15,465	17,437	16,813	21,882	226,557
トレーニング室	7,153	7,450	7,008	7,813	7,933	7,338	7,571	6,548	6,523	6,641	6,645	8,203	86,826
サブアリーナ	160	129	173	98	137	185	177	124	151	144	132	222	1,832
多目的コート等	747	687	848	561	678	638	441	492	479	789	736	405	7,501
団体利用	3,182	4,975	4,606	6,443	8,514	4,315	3,964	2,491	4,275	2,239	2,745	4,210	51,959
スポーツフロア										0	0	0	0
メインプール		2,140	2,546	2,842	2,550	1,402							11,480
サブプール	1,520	1,127	1,003	1,918	2,181	1,104	1,369	1,226	1,469	1,328	1,123	1,818	17,186
サブアリーナ	677	869	408	583	1,295	607	407	574	822	526	507	793	8,068
会議室等	267	403	473	617	1,616	376	1,613	152	307	152	297	440	6,713
多目的ホール等	718	436	176	483	872	826	575	539	1,677	233	818	1,159	8,512
教室利用	11,223	14,936	16,486	12,615	5,625	14,314	16,744	15,610	10,384	12,353	12,431	13,977	156,698
プール	4,935	6,550	7,668	4,971	1,178	6,429	7,734	6,883	4,236	5,264	5,692	6,391	67,931
スポーツフロア							564	1,675	184	856	822	910	5,011
サブアリーナ	2,573	3,552	3,601	3,273	2,421	3,188	3,701	3,445	2,698	2,978	2,948	3,100	37,478
多目的ホール	1,822	2,061	2,534	1,969	1,420	2,326	2,573	2,308	1,660	2,087	1,699	2,075	24,534
多目的コート	971	1,645	1,472	1,077	150	1,247	817	131	856	260	307	425	9,358
会議室等	883	1,093	1,169	1,266	438	1,083	1,300	1,129	736	872	929	1,042	11,940
託児事業	39	35	42	59	18	41	55	39	14	36	34	34	446
大会利用等	10,609	7,485	11,221	23,345	39,695	21,190	18,048	24,770	26,576	21,756	23,128	38,787	266,610
指定管理事業計	53,144	59,085	68,316	87,046	92,331	71,003	68,466	68,998	64,082	61,596	62,960	88,214	845,241
自主事業													
フリーマーケット他	2,475	2,250	1,350	1,425	0	0	1,425	6,900	1,800	975	525	0	19,125
自主事業計	2,475	2,250	1,350	1,425	0	0	1,425	6,900	1,800	975	525	0	19,125
合 計	55,619	61,335	69,666	88,471	92,331	71,003	69,891	75,898	65,882	62,571	63,485	88,214	864,366

平成29年度 屋外プール・屋内プール・鶴見川漕艇場 月別利用者数

屋外プール														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
横浜プールセンター	一般利用	0	0	0	45,388	58,272	3,477	0	0	0	0	0	0	107,137
	教室参加者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イベント・インライン等	42	66	0	0	0	1,755	48	87	31	30	33	37	2,129
	計	42	66	0	45,388	58,272	5,232	48	87	31	30	33	37	109,266
本牧市民プール	一般利用													0
	教室参加者													0
	イベント・インライン等													0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プール計	一般利用	0	0	0	45,388	58,272	3,477	0	0	0	0	0	0	107,137
	教室参加者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イベント・インライン等	42	66	0	0	0	1,755	48	87	31	30	33	37	2,129
	屋外プール計	42	66	0	45,388	58,272	5,232	48	87	31	30	33	37	109,266

※イベント・インライン等・・・ラジコン・撮影会・インライン等プール利用以外の利用者

屋内プール														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
旭 プール	一般利用者	5,953	7,310	5,484	19,389	19,433	7,848	2,337	5,325	4,284	5,069	5,676	5,363	93,471
	教室参加者	1,755	2,249	1,879	2,658	2,453	2,530	1,336	2,382	2,189	1,679	1,927	1,944	24,981
	計	7,708	9,559	7,363	22,047	21,886	10,378	3,673	7,707	6,473	6,748	7,603	7,307	118,452
港南 プール	一般利用者													0
	教室参加者													0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栄 プール	一般利用者	5,268	6,047	4,092	11,590	12,422	6,656	4,908	4,384	3,598	4,023	4,471	4,745	72,204
	教室参加者	2,267	2,209	1,303	1,071	1,111	1,263	2,292	2,404	1,893	1,661	2,028	2,098	21,600
	計	7,535	8,256	5,395	12,661	13,533	7,919	7,200	6,788	5,491	5,684	6,499	6,843	93,804
保土ヶ谷 プール	一般利用者	5,251	6,305	4,673	11,916	10,732	6,766	4,815	4,502	3,472	3,683	2,717	4,308	69,140
	教室参加者	2,268	2,607	1,515	1,802	1,881	2,535	2,551	2,267	2,299	1,843	1,514	2,247	25,329
	計	7,519	8,912	6,188	13,718	12,613	9,301	7,366	6,769	5,771	5,526	4,231	6,555	94,469
都筑 プール	一般利用者	9,584	12,050	14,977	22,252	22,012	13,621	10,111	8,377	6,123	4,907	6,541	8,657	139,212
	教室参加者	3,128	3,229	3,454	2,896	1,464	3,359	3,532	3,589	2,428	1,329	2,240	2,592	33,240
	計	12,712	15,279	18,431	25,148	23,476	16,980	13,643	11,966	8,551	6,236	8,781	11,249	172,452
金沢 プール	一般利用者	11,483	13,708	15,244	22,045	27,116	14,205	10,291	8,815	7,181	9,273	4,408	10,144	153,913
	教室参加者	1,593	1,914	2,371	1,081	494	1,974	1,772	2,272	1,399	1,410	852	1,123	18,255
	計	13,076	15,622	17,615	23,126	27,610	16,179	12,063	11,087	8,580	10,683	5,260	11,267	172,168
プール計	一般利用者	37,539	45,420	44,470	87,192	91,715	49,096	32,462	31,403	24,658	26,955	23,813	33,217	527,940
	教室参加者	11,011	12,208	10,522	9,508	7,403	11,661	11,483	12,914	10,208	7,922	8,561	10,004	123,405
	計	48,550	57,628	54,992	96,700	99,118	60,757	43,945	44,317	34,866	34,877	32,374	43,221	651,345

鶴見川漕艇場														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
利用者数	2,452	3,338	2,017	3,093	2,822	2,028	1,548	1,688	2,243	1,649	1,600	2,503	26,981	
艇利用	496	702	427	622	619	465	389	361	367	309	327	530	5,614	

平成29年度 テニスガーデン 月別利用状況

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
緑 テニスガーデン	コート貸し利用者	2,578	3,253	2,969	3,226	2,329	2,408	1,563	2,952	2,814	2,788	2,860	2,643	32,383
	教室利用者	1,554	1,350	1,647	1,372	797	1,220	855	1,935	1,647	1,510	1,482	1,227	16,596
	大会等	150	110	58	69	48	58	68	82	160	80	92	66	1,041
	小 計	4,282	4,713	4,674	4,667	3,174	3,686	2,486	4,969	4,621	4,378	4,434	3,936	50,020
根岸 テニスガーデン	コート貸し利用者	1,673	2,013	1,236	0	0	593	1,246	1,677	1,872	2,131	2,185	1,837	16,463
	教室利用者	3,826	4,021	3,815	3,991	3,618	3,588	3,896	3,974	3,911	3,568	3,603	4,375	46,186
	大会等	51	117	187	0	79	203	67	108	127	22	95	106	1,162
	小 計	5,550	6,151	5,238	3,991	3,697	4,384	5,209	5,759	5,910	5,721	5,883	6,318	63,811
泉中央 テニスガーデン	コート貸し利用者	1,425	1,854	1,974	1,749	1,204	838	653	1,726	1,337	1,724	1,920	1,315	17,719
	教室利用者	1,569	1,390	1,565	1,363	881	1,174	884	1,561	1,093	1,392	1,389	1,408	15,669
	大会等	522	755	386	708	416	552	368	598	672	408	482	460	6,327
	小 計	3,516	3,999	3,925	3,820	2,501	2,564	1,905	3,885	3,102	3,524	3,791	3,183	39,715
テニス 計	コート貸し利用者	5,676	7,120	6,179	4,975	3,533	3,839	3,462	6,355	6,023	6,643	6,965	5,795	66,565
	教室利用者	6,949	6,761	7,027	6,726	5,296	5,982	5,635	7,470	6,651	6,470	6,474	7,010	78,451
	大会等	723	982	631	777	543	813	503	788	959	510	669	632	8,530
	テニス合計	13,348	14,863	13,837	12,478	9,372	10,634	9,600	14,613	13,633	13,623	14,108	13,437	153,546

平成29年度 みなとみらいスポーツパーク 月別利用状況

H29.11で運営終了

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数（フィールド）	17,773	31,808	41,424	47,127	41,284	64,122	32,653	79,139					355,330
利用人数（会議室）	1,003	2,213	7,266	5,069	14,414	3,942	4,098	4,625					42,630
利用人数（ランステ）	207	259	234	341	246	361	344	236					2,228
合 計	18,983	34,280	48,924	52,537	55,944	68,425	37,095	84,000	0	0	0	0	400,188

平成29年度 たきがしら会館 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用団体数	510	525	520	583	420	609	645	590	558	525	562	661	6,708
利用者数	7,990	7,848	9,516	10,273	6,551	10,722	13,353	14,020	11,136	7,482	11,914	21,973	132,778
開所日数	30	31	30	31	28	30	31	30	28	28	28	31	356

平成29年度 神奈川スケートリンク 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般利用 （個人フリー滑走）	5,830	5,397	3,585	4,294	5,508	3,656	4,381	3,993	8,645	10,617	14,378	13,037	83,321
一般利用 （団体）	450	634	721	938	2,444	545	630	2,407	3,540	2,385	3,047	2,977	20,718
教室参加者	11,314	11,884	12,690	11,676	10,451	11,267	11,409	11,410	12,048	8,029	10,154	11,559	133,891
貸切利用	4,238	3,890	4,994	4,243	3,922	4,027	4,461	4,673	4,227	11,195	3,916	3,972	57,758
計	21,832	21,805	21,990	21,151	22,325	19,495	20,881	22,483	28,460	32,226	31,495	31,545	295,688

公益財団法人横浜市体育協会

〒231-0015

横浜市中区尾上町6丁目81番地

ニッセイ横浜尾上町ビル内

TEL 045-640-0011(代表)

FAX 045-640-0021

URL <http://www2.yspc.or.jp/ysa>